



J

ネットワークパワードスピーカー

NX-N500

取扱説明書

MusicCast

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 本機の優れた性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書は、「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

| | |
|--|--------------------------|
| | 「ご注意ください」という注意喚起を示します。 |
| | 「～しないでください」という「禁止」を示します。 |
| | 「必ず実行してください」という強制を示します。 |

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



この表示の欄は、「死亡する可能性または大けがを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「けがを負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



電源/電源コード



電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。
万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。



下記の場合には、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
●異常ににおいや音がする。 ●煙が出る。
●内部に水や異物が混入した。 ●異常に高温になる。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



電源コードを傷つけない。
●重いものを上に載せない。
●ステープルで止めない。 ●加工をしない。
●熱器具には近づけない。 ●無理な力を加えない。
芯線がむき出しのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



必ずAC100V (50/60Hz)の電源電圧で使用する。
それ以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。



電源コードは、必ず付属のものを使用する。また、付属の電源コードを他の製品に使用しない。
故障、発熱、火災などの原因になります。

電池



電池を充電しない。
電池の破裂や液もれにより火災やけがの原因になります。



電池からもれ出た液には直接触れない。
液が目や口に入ったり、皮膚についたりした場合はすぐに水で洗い流し、医師に相談してください。



電池を加熱・分解したり、直射日光にさらしたり、火や水の中へ入れない。
破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

分解禁止



分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対に開けない。
火災や感電の原因になります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。

設置



本機を下記の場所には設置しない。
● 浴室・台所・海岸・水辺
● 加湿器を過度にきかせた部屋
● 雨や雪、水がかかるところ

水の混入により、火災や感電の原因になります。



放熱のため本機を設置する際には:

- 布やテーブルクロスをかけない。
- じゅうたん・カーペットの上には設置しない。
- 仰向けや横倒しには設置しない。
- 通気性の悪い狭いところへは押し込まない。
(本機の周囲に上30cm、背面30cm以上の
スペースを確保する。)

本機の内部に熱がこもり、火災の原因になります。



医療機関の屋内など医療機器の近くで使用しない。

電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。



心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使
用する。

本機が発生する電波により、ペースメーカーの動作に影響を
与えるおそれがあります。



ケーブルは必ず壁などに固定する。

ケーブルに足や手を引っかけるとスピーカーが落下や転倒
し、故障やけがの原因となります。

必ず実行

使用上の注意



必ず実行

本機を落としたり、本機が破損した場合には、必ず販売
店に点検や修理を依頼する。

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴りはじめたら、電源プラグには触れない。

感電の原因になります。



禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・
薬品・ロウソクなどを置かない。

水や異物が中に入ると、火災や感電の原因になります。
接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因にな
ります。



禁止

ポート（背面開口部）に異物を入れたり、落としたりし
ない。

火災や感電の原因になります。

お手入れ



必ず実行

電源プラグのゴミやほこりは、定期的にとり除く。

ほこりがたまつたまま使用を続けると、プラグがショートし
て火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

電源/電源コード



プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセント
から抜く。

火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードをひっぱら
ない。

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



必ず実行

電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。
差し込みが不充分のまま使用すると感電したり、プラグにほ
こりが堆積して発熱や火災の原因になります。



禁止

電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセント
は使用しない。

感電や発熱および火災の原因になります。



必ず実行

本機を電源から完全に切り離すには、電源プラグをコン
セントから抜く。

本体の電源ボタンでシステムオフ状態にしても、本機はまだ通
電状態にあります。

電池



必ず実行

電池は極性表示(プラス+とマイナス-)に従って、正しく入れる。

間違えると破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



必ず実行

電池は幼児の手の届かない所に保管する。

口に入れたりすると危険です。



禁止

指定以外の電池は使用しない。また、種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



禁止

電池と金属片をいっしょにポケットやバッグなどに入れて携帯、保管しない。

電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合は、電池を電池ケースから抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本機を損傷するおそれがあります。



必ず実行

使い切った電池は、すぐに電池ケースから取り外し、自治体の条例または取り決めに従って廃棄する。

破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。

設置



禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。

本機が落下や転倒して、けがの原因になります。



禁止

直射日光のある場所や、温度が異常に高くなる場所(暖房機のそばや車内など)には設置しない。

本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因になります。



禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。

ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。



必ず実行

他の電気製品とはできるだけ離して設置する。

本機はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。



必ず実行

無線ネットワークを使用する場合は、金属製の壁や机、電子レンジ、他の無線ネットワーク機器の近くへの設置を避ける。

遮蔽物があると通信可能距離が短くなる場合があります。



必ず実行

機器を接続する場合は、接続する機器の電源を切る。

突然大きな音が出たり、感電したりすることがあります。



禁止

スピーカーの底面積より狭い場所や傾斜のある場所には設置しない。

スピーカーが落下や転倒して、けがの原因になります。

移動



プラグを抜く

移動をするときには電源スイッチを切り、すべての接続を外す。

接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。

コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



禁止

持ち運ぶときは、ポート(背面開口部)に手をかけない。ポートが外れたり、本機を落としたりして、けがの原因になります。

使用上の注意



必ず実行

電源を入れる前や、再生を始める前には、音量(ボリューム)を最小にする。

突然大きな音が出て、聴覚障害の原因になります。



禁止

音が歪んだ状態で長時間使用しない。

スピーカーが発熱し、火災の原因になります。



禁止

環境温度が急激に変化する場所では使用しない。

本機に結露が発生することがあります。正常に動作しないときには、電源を入れない状態でしばらく放置してください。



禁止

ポート(開口部)には手を入れない。

感電やけがの原因となることがあります。



必ず実行

ブラウン管を使用したディスプレイから話して設置する。色むらが起きることがあります。



必ず実行

外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。



禁止

業務用機器とは接続しない。

デジタルオーディオインターフェース規格は、民生用と業務用では異なります。本機は民生用のデジタルオーディオインターフェースに接続する目的で設計されています。業務用のデジタルオーディオインターフェース機器との接続は、本機の故障の原因となるばかりでなく、スピーカーを傷める原因になります。

リモコン



水やお茶などの液体をこぼさない。
電池がショートし、破裂や液もれにより、火災やけがの原因になります。感電の原因になります。

禁止



落としたり、強い衝撃を与えたまらない。
故障の原因になります。

禁止



下記のような場所に置かない。
● 風呂場の近くなど、湿度が高いところ
● 暖房器具やストーブの近くなど、温度が高いところ
● 極端に寒いところ
● ほこりの多いところ
火災や故障の原因になります。

禁止

お手入れ



お手入れをするときには、必ず電源プラグを抜く。
感電の原因になります。

必ず実行



薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また
接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

禁止



年に一度くらいは内部の掃除を販売店に相談する。
ほこりがたまつたまま使用を続けると、火災や故障の原因になることがあります。

必ず実行

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

本機の無線方式について

(Wi-Fi)

2.4 DS/OF 4

「2.4」

「DS/OF」

「4」



2.4 GHz 帯を使用する無線設備

変調方式は DS-SS および OFDM 方式

想定干渉距離が 40 m 以内

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

(Bluetooth)

2.4 FH 1

「2.4」

「FH」

「1」



2.4 GHz 帯を使用する無線設備

変調方式は周波数ホッピング (FH-SS) 方式

想定干渉距離が 10 m 以内

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

Bluetoothについて

Bluetooth とは、無許可で使用可能な 2.4 GHz 帯の電波を利用して、対応する機器と無線で通信を行うことができる技術です。

Bluetooth 通信の取り扱いについて

- Bluetooth 対応機器が使用する 2.4 GHz 帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。
Bluetooth 対応機器は同じ周波数帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を採用していますが、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、電波状況、機器の種類により、通信速度や通信距離は異なります。
- 本機はすべての Bluetooth 機能対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線機器を搭載しています。

目次

| | | | |
|---|----|-------------------------------|----|
| 付属品 | 8 | Bluetooth 機器の音楽を聴く | 29 |
| 本機の特長 | 9 | 本機に Bluetooth 機器を登録する（ペアリング） | 29 |
| 本機でできること | 9 | 本機で Bluetooth 機器を再生する | 30 |
| 便利なアプリでつかいこなす (MusicCast CONTROLLER) | 9 | Bluetooth 接続を切断する | 30 |
| 本機で再生できる音声ソース | 9 | | |
| 各部の名称 | 10 | パソコンの音声を再生する (USB DAC 機能) | 31 |
| フロントパネル | 10 | 専用ドライバーをインストールする（Windows のみ） | 31 |
| リアパネル | 11 | 再生する | 31 |
| リモコン | 12 | | |
| 準備する | 13 | 再生機器の音楽を聴く | 32 |
| 準備する | 13 | 光デジタル音声出力を持つ機器を再生する | 32 |
| 1 左右のスピーカーを接続する | 13 | アナログ音声出力を持つ機器を再生する | 32 |
| 2 再生機器を接続する | 13 | | |
| 3 ネットワークケーブルを接続する | 14 | | |
| 4 無線アンテナを立てる | 14 | | |
| 5 電源ケーブルを接続する | 14 | | |
| 6 本機を設置する | 15 | | |
| 主電源を入れる | 15 | | |
| ネットワークに接続する | 16 | 設定する | 33 |
| MusicCast CONTROLLER を使って接続する | 16 | ファームウェアを更新する | 33 |
| MusicCast CONTROLLER を使わずにネットワークへ 接続する | 18 | MusicCast CONTROLLER を使って更新する | 33 |
| 再生する | 22 | 本機を操作して更新する | 33 |
| パソコン / サーバーの音楽を聴く | 22 | ブラウザを使って本機を設定する | 34 |
| パソコン内の音楽ファイルを共有する | 22 | Windows で設定する（規定のブラウザを使う） | 34 |
| 音楽ファイルを再生する | 23 | Mac OS で設定する | 34 |
| モバイル端末の音楽を再生する (Music Play) | 24 | 設定を表示 / 変更する | 35 |
| 音楽ファイルを再生する | 24 | | |
| インターネットラジオを聴く | 25 | 設定を初期化する | 37 |
| インターネットラジオ局を選ぶ | 25 | すべての設定を初期化する（ファクトリーリセット） | 37 |
| お気に入りのインターネットラジオ局を登録する | 25 | ネットワーク設定を初期化する | 37 |
| radiko.jp を聴く | 26 | | |
| 放送局名から選局する | 26 | 付録 | 38 |
| 再生中の曲 / 放送局を登録する (プリセット機能) | 27 | 故障かな？と思ったら | 38 |
| 曲 / 放送局をリモコンで登録する | 27 | 全般 | 38 |
| 登録した曲 / 放送局をリモコンで呼び出す | 27 | Bluetooth | 39 |
| AirPlay で音楽を聴く | 28 | リモコン | 39 |
| iTunes/iPod で曲を再生する | 28 | ネットワーク | 40 |
| 本機が対応している機器 / フォーマット | 41 | | |
| 対応機器 | 41 | | |
| 対応フォーマット | 41 | | |
| 主な仕様 | 42 | | |
| 商標 | 43 | | |

本機の特長

準備する

再生する

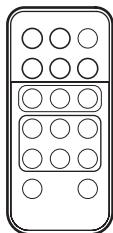
設定する

付録

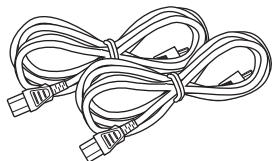
付属品

ご使用になる前に、付属品がすべてそろっていることを確認してください。

□ リモコン



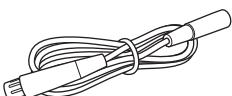
□ 電源コード × 2



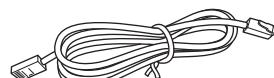
□ MusicCast セットアップガイド



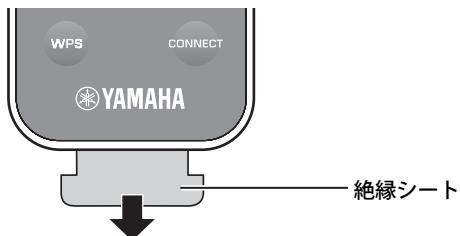
□ バランスキーブル
(3 m) × 1



□ LAN ケーブル (STP カテゴリ 5 ストレート)
(左右スピーカー接続用)
(3 m) × 1



リモコンの絶縁シートは使用前に引き抜いてください。



本書について

- ・本書では、iOS および Android 携帯端末を総称して、「モバイル端末」と表記しています。必要な場合は、説明文中で携帯端末の種類を特定しています。
- ・本書で使用されている記号
 - 使用時の注意点や機能の制約が記載されています。
 - 知っておくと便利な補足情報が記載されています。
- ・モバイル端末専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」は改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

本機でできること

便利なアプリでつかいこなす (MusicCast CONTROLLER)

専用の無料アプリ「MusicCast CONTROLLER」をスマートフォンなどのモバイル端末にインストールすると、本機の操作 / 設定やネットワーク上のコンテンツの再生など、すべての機能をモバイル端末から操作できます。詳しくは、App Store または Google Play で「MusicCast CONTROLLER」を検索してください。



- ・「MusicCast CONTROLLER」は、iOS バージョン 7.1 以降、および Android バージョン 4.1 以降のモバイル端末に対応しています。

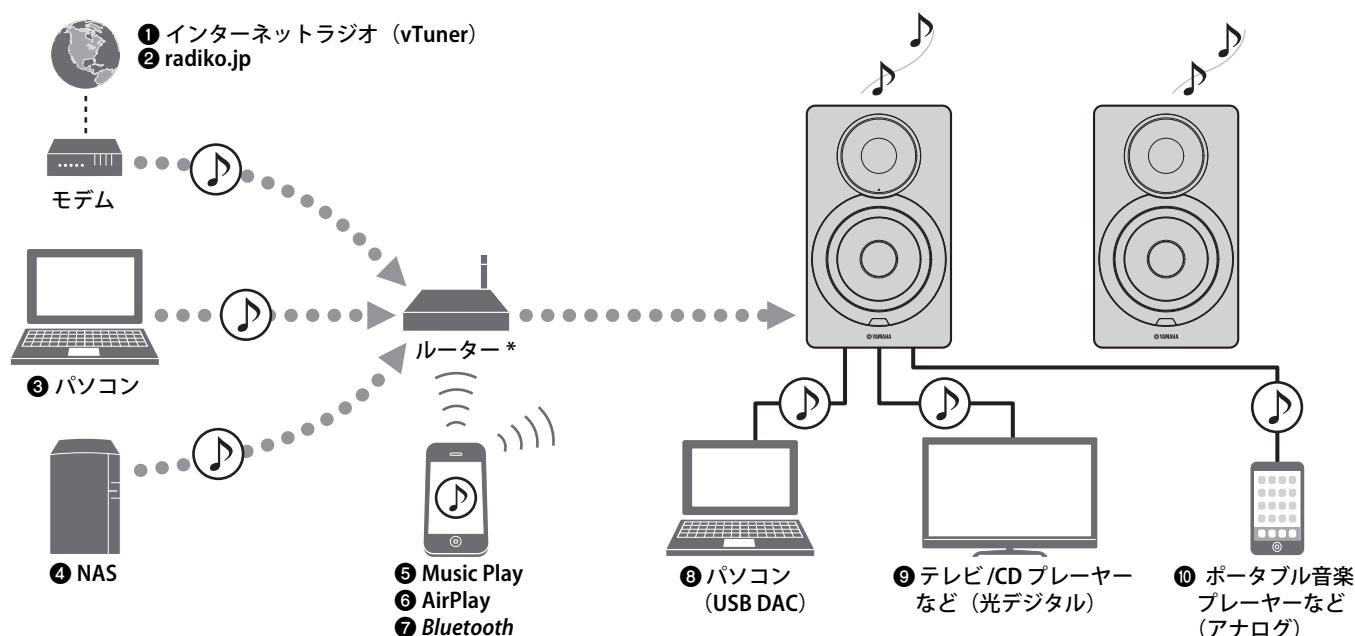
MusicCast CONTROLLER を使ってできること

各種コンテンツやストリーミングサービスの再生などができます。

- | | |
|---------------------------|--|
| ・パソコンや NAS (サーバー) の曲を再生する | ・本機とヤマハ MusicCast 対応機器との間で音声を配信 / 受信する |
| ・Music Play でモバイル端末の音楽を聴く | ・入力ソース選択、音量調節、ミュート |
| ・インターネットラジオ局 (vTuner) を選ぶ | ・トーン調整、L/R バランス調整、スリープタイマー |
| ・radiko.jp の放送局を選ぶ | |

詳しくは付属の「MusicCast セットアップガイド」をご覧ください。

本機で再生できる音声ソース



* モバイル端末を使う場合は、無線 LAN ルーター（アクセスポイント）が必要です。

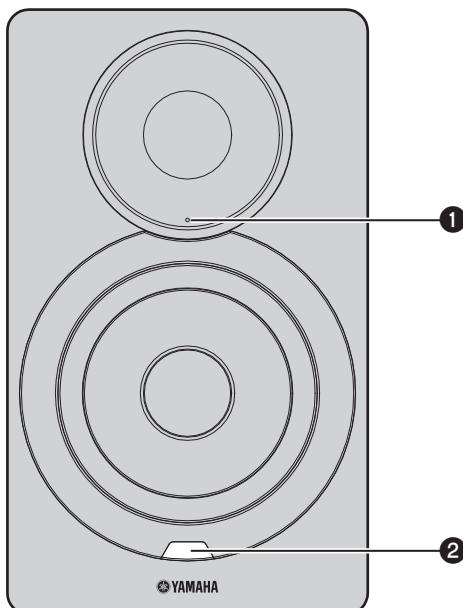
- | | |
|--------------------------------------|----------------------------|
| ① インターネットラジオ (vTuner) の再生 (25 ページ) | ⑥ AirPlay の再生 (28 ページ) |
| ② radiko.jp の再生 (26 ページ) | ⑦ Bluetooth 機器の再生 (29 ページ) |
| ③ パソコン内の音楽ファイルの再生 (22 ページ) | ⑧ パソコンの音声の再生 (31 ページ) |
| ④ NAS 内の音楽ファイルの再生 (22 ページ) | ⑨ 光デジタル音声の再生 (32 ページ) |
| ⑤ モバイル端末の音楽の再生 (Music Play) (24 ページ) | ⑩ アナログ音声の再生 (32 ページ) |



- ・すべての音声ソースを再生するには、専用の無料アプリ「MusicCast CONTROLLER」をインストールしたモバイル端末が必要です。

各部の名称

フロントパネル



① ステータスインジケーター（左スピーカーのみ）

選択している入力ソースや本機の状態などをインジケーターの色と点灯 / 点滅で確認できます。詳しくは、巻末の「インジケーター一覧」をご覧ください。

| | |
|--------|----------------------------------|
| オレンジ | スタンバイ |
| イエロー | ネットワークスタンバイ |
| グリーン | ネットワーク入力の選択中またはネットワーク設定中 |
| ピンク | AirPlay 入力の選択中または iOS デバイスの接続待機中 |
| ブルー | Bluetooth 入力 |
| スカイブルー | USB 入力 |
| パープル | 光デジタル入力 |
| ホワイト | AUX 入力選択中またはファームウェアのアップデート中 |
| レッド | エラー発生時 |



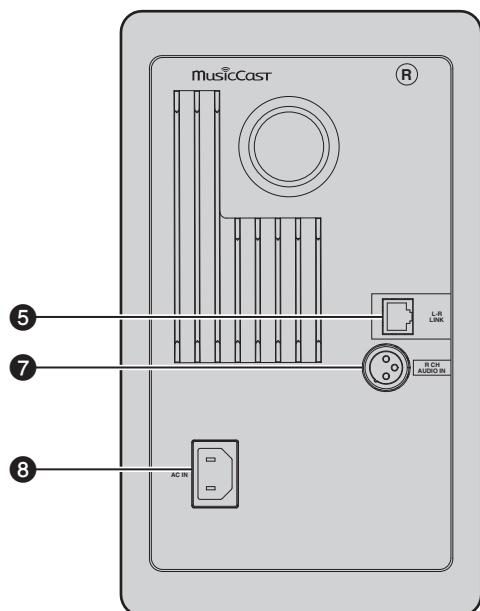
- ・ネットワーク接続が未設定の場合、主電源をオンにするとピンクで点滅し、iOS 機器（iPhone/iPod touch）を自動で検索します。
iOS 機器とのネットワーク接続については「iOS デバイスの Wi-Fi 設定を共有して無線接続する」（19 ページ）をご覧ください。

② リモコン信号受光部（左スピーカーのみ）

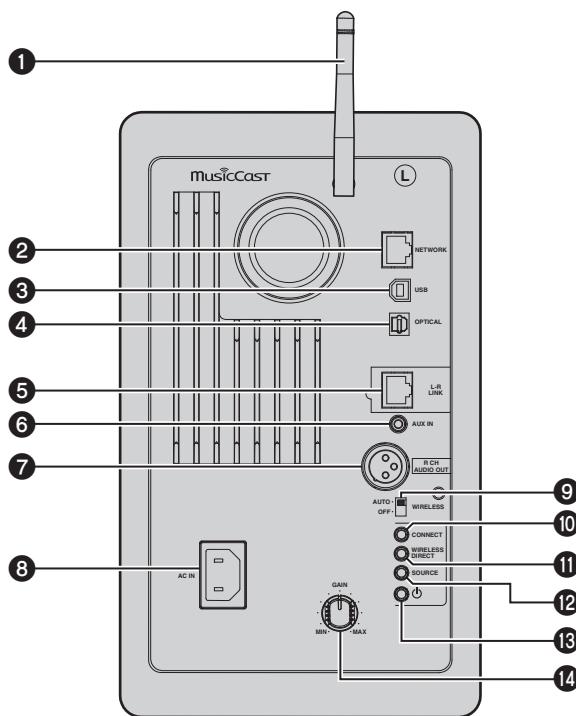
リモコンの赤外線信号を受信します（12 ページ）。



- ・同じ部屋で本機を複数台使用する場合は、ウェブブラウザを使ってリモコン信号の受信をオフに設定し、リモコンの混信を防ぐことができます（34 ページ）。



右スピーカー



左スピーカー

① 無線アンテナ

ネットワーク機器や Bluetooth 機器と無線接続します (14 ページ)。

② NETWORK 端子

LAN ケーブル (市販) 使って、ネットワークへ有線接続します (14 ページ)。

③ USB 端子

USB ケーブル (市販) を使って、パソコンを接続します (31 ページ)。

④ OPTICAL 端子

光デジタルケーブル (市販) を使って、光デジタル出力のある再生機器を接続します (32 ページ)。

⑤ L-R LINK 端子

付属の LAN ケーブルを使って、右スピーカーにコントロール情報を送ります (13 ページ)。

⑥ AUX IN 端子

ステレオミニプラグケーブル (市販) を使って、アナログ音声出力のある再生機器を接続します (32 ページ)。

⑦ R CH AUDIO OUT 端子 / R CH AUDIO IN 端子

付属のバランスケーブルを接続して、右スピーカーに音声を送ります (13 ページ)。

⑧ AC IN 端子

付属の電源コードを接続します (14 ページ)。

⑨ WIRELESS スイッチ

無線通信機能 (無線 LAN および Bluetooth) のオン / オフを切り替えます。

| | |
|------|--|
| AUTO | 無線通信を有効にします。 |
| OFF | 無線通信を無効にします。ネットワークに接続する場合は、有線接続してください。 |



・本機の電源をオンにすると無線接続の待機状態になります。無線接続を行わない場合は WIRELESS スイッチを「OFF」にしてください。

⑩ CONNECT

モバイル端末専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使って本機を操作するときに使用します (16 ページ)。

⑪ WIRELESS DIRECT

モバイル端末や Wi-Fi 対応のパソコンなどと直接無線接続するときに使用します (21 ページ)。

⑫ SOURCE

入力ソースを選択します。ボタンを押すたびに入力ソースが切り替わります。選択された入力ソースは、フロントパネルのステータスインジケーター (10 ページ) で確認できます。

⑬ ⏻ (power) スイッチ

主電源のオン / オフを切り替えます。

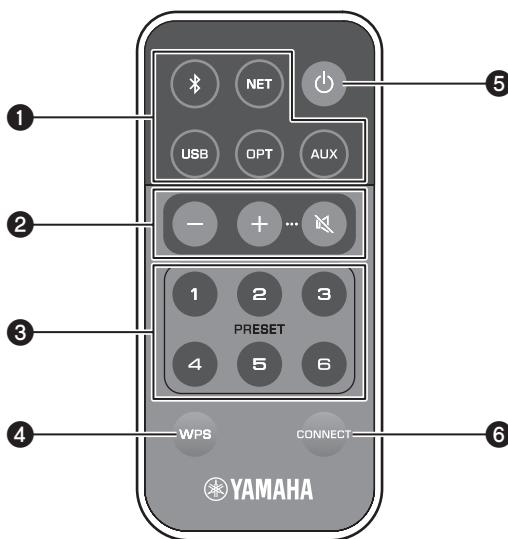
⑭ GAIN つまみ

スピーカーが出力できる最大音量を調節します。再生する機器に合わせて最大音量を調節してください。



・最大音量を調節する場合は、再生機器の音量を最大にして再生しながら、お好みの音量で再生されるように GAIN つまみを調節してください。

リモコン



① 入力ソース選択キー

再生する入力ソースを選択します。選択された入力ソースは、フロントパネルのステータスインジケーター（10 ページ）で確認できます。

| | |
|-----------|--------------|
| Bluetooth | Bluetooth 入力 |
| NET | ネットワーク入力 |
| USB | USB 端子 |
| OPT | OPTICAL 端子 |
| AUX | AUX 端子 |



- ネットワーク上のコンテンツの選択には、モバイル端末専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使用します。NET を押すと、前回再生したネットワーク系のコンテンツが再生されます。

② 音量調節キー

| | |
|----------|------------------|
| +/- | 再生時の音量を調節します。 |
| 🔇 (ミュート) | スピーカー出力をミュートします。 |



- 最大音量を調節したい場合は、リアパネルの GAIN つまみを調節してください（11 ページ）。

③ PRESET

パソコン /NAS のアルバムや曲、インターネットラジオの放送局を本機に登録（プリセット）します。登録すると、キーを押すだけで登録した放送局を再生できます（27 ページ）。

④ WPS

無線 LAN を使ってネットワークに接続するときに使用します（20 ページ）。



- WPS を使ってネットワークに接続するには、WPS 機能付き無線 LAN ルーター（アクセスポイント）が必要です。

⑤ パワー (power)

電源のオン / スタンバイを切り替えます。



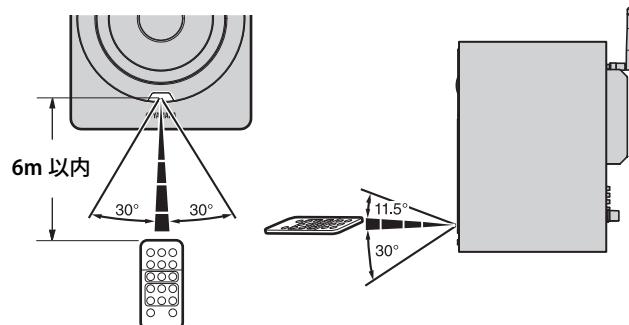
- 主電源をオン / オフしたい場合は、リアパネルの パワー (power) スイッチを操作してください（11 ページ）。

⑥ CONNECT

モバイル端末専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使って本機を操作するときに使用します（16 ページ）。

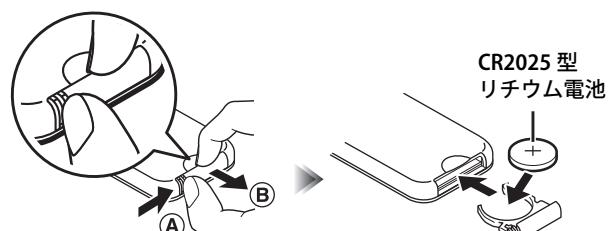
■ リモコンで操作する

左スピーカーのリモコン信号受光部に向けて使用してください。



■ リモコンの電池を交換する

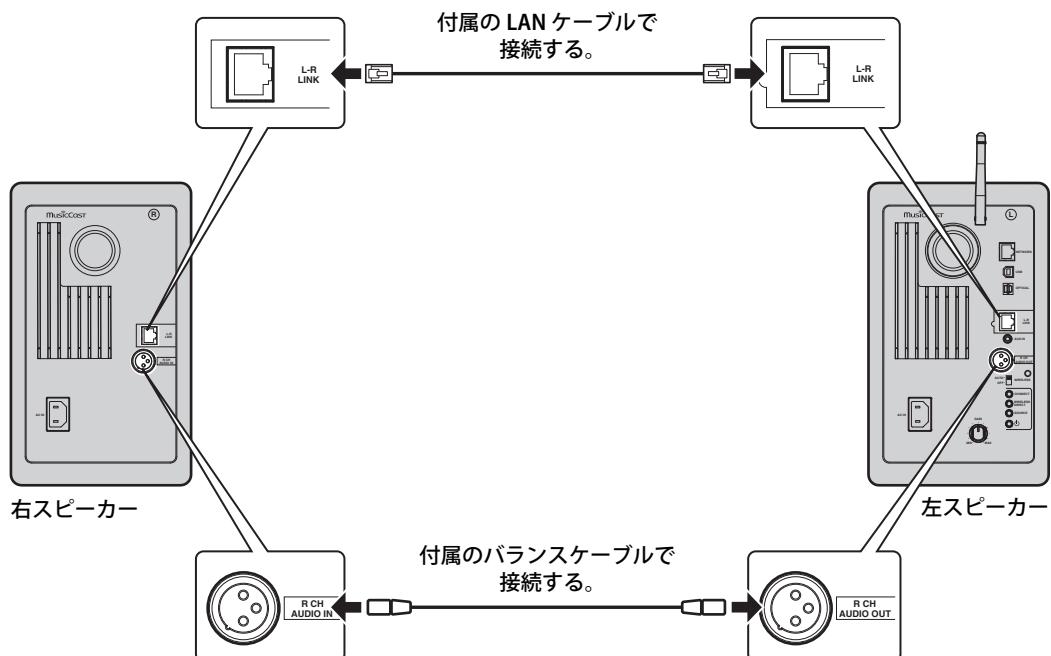
- 電池の+を確認し、正しい向きでリモコンに入れてください。
- Ⓐ の方向にツマミを押しこみながら、電池ケースを Ⓑ の方向に引き出してください。



準備する

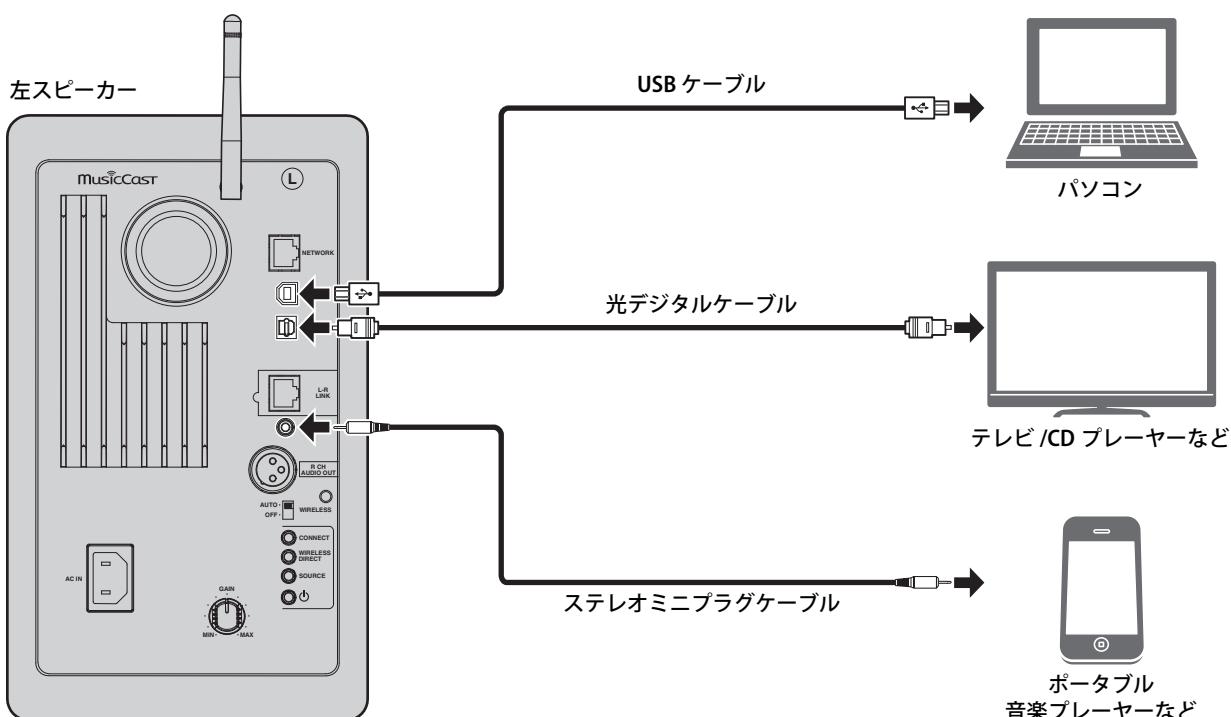
1 左右のスピーカーを接続する

付属のケーブルを使って左右のスピーカーを接続します。



- 左右のスピーカーが接続されていない場合、本機は動作しません。
- 付属のケーブル以外は使用しないでください。

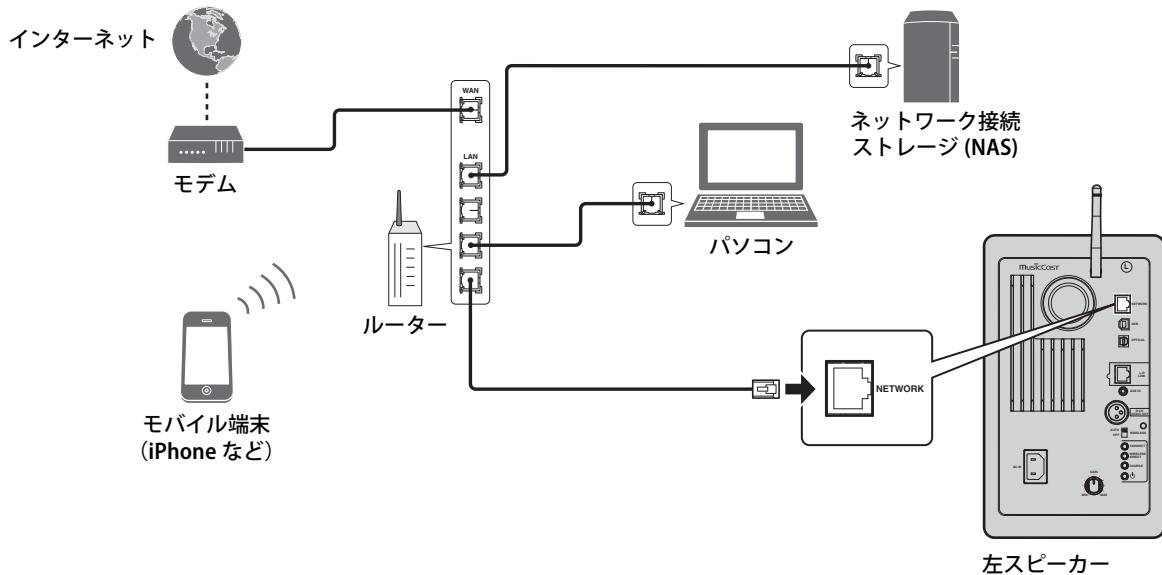
2 再生機器を接続する



3 ネットワークケーブルを接続する

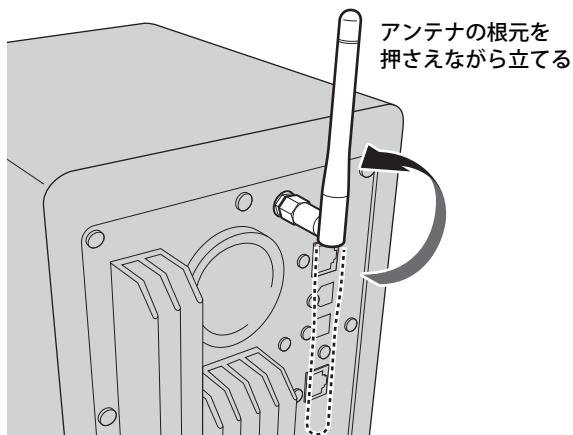
有線接続でネットワークを利用するには、市販の STP ネットワークケーブル（CAT-5 以上のストレートケーブル）を使って、本機をルーターに接続します。

本機では、ご利用のネットワーク環境に合わせて、有線ネットワークまたは無線ネットワーク接続が選べます。詳しくは、「ネットワークに接続する」（16 ページ）をご覧ください。



4 無線アンテナを立てる

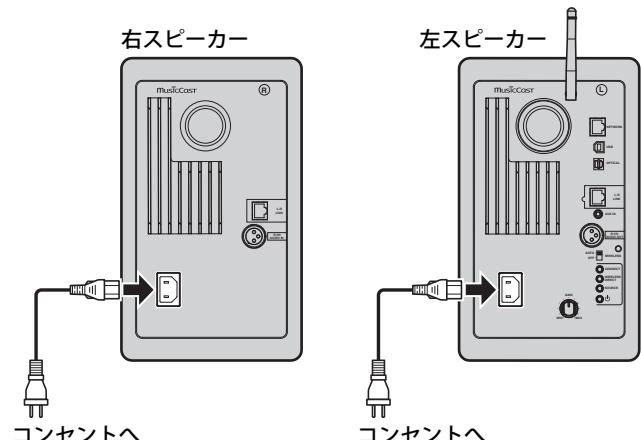
左スピーカー背面の無線アンテナを立てます。



- 無線アンテナに極端な力を加えたりしないでください。破損するおそれがあります。
- 無線アンテナは一方向にのみ曲げられます。可動部分の向きを確認して、正しい方向に曲げてください。
- 無線アンテナを取り外さないでください。

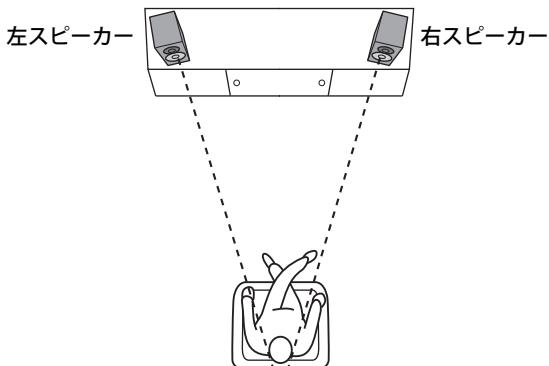
5 電源ケーブルを接続する

リアパネルの AC IN 端子に付属の電源ケーブルを接続し、電源プラグをコンセントに接続します。



6 本機を設置する

- ・本機はしっかりと安定した場所に設置してください。
- ・テレビと接続する場合は、テレビの左右に本機を設置してください。
- ・フロントパネルをリスナー側に少し向けると、理想的なステレオ効果が得られます。



- ・ブラウン管テレビの近くでご使用になる場合、色ムラや雑音などが生じるときは、テレビと本機の距離を離してご使用ください。

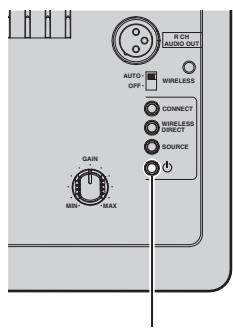
主電源を入れる

ケーブル接続がすべて完了したら、リアパネルの \odot (power) スイッチを押して、本機の主電源をオンにします。

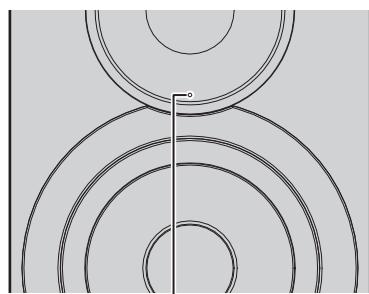


- ・ネットワーク接続が未設定の場合、主電源をオンにするとピンクで点滅し、iOS 機器 (iPhone/iPod touch) を自動で検索します。iOS 機器とのネットワーク接続については「iOS デバイスの Wi-Fi 設定を共有して無線接続する」(19 ページ) をご覧ください。

左スピーカー (リアパネル)



左スピーカー (フロントパネル)



本機の主電源が入っているときは、リモコンの \odot (power) でオン / スタンバイを切り替えできます。

MusicCast CONTROLLER から本機の電源を操作したい場合は、電源がスタンバイのときでもネットワーク機能を有効にする必要があります (ネットワークスタンバイ)。

ネットワークスタンバイについては、次の項目をご参照ください。

■ ネットワークスタンバイ

電源がスタンバイのときでも本機のネットワーク機能を有効にできます (ネットワークスタンバイ)。

ネットワークスタンバイをオフに設定すると最小限の待機電力で本機をスタンバイにできます (エコスタンバイ)。

ネットワークスタンバイの設定はパソコンのウェブブラウザ (34 ページ) を使って切り替えできます。



- ・初期状態でネットワークスタンバイは「On」に設定されています。「Auto」に設定すると、ネットワークスタンバイ中にネットワークの切断が 8 時間継続して検出された場合、エコスタンバイに切り替わります。

■ オートパワースタンバイ

操作しない状態や何も再生しない状態が続いたとき、自動的に電源をスタンバイにできます (オートパワースタンバイ)。

オートパワースタンバイの設定は、MusicCast CONTROLLER を使って切り替えできます。

無操作時の待機時間

すべての入力 : 8 時間

非再生状態の待機時間

ネットワーク、Bluetooth、USB : 20 分

初期設定：オフ

ネットワークに接続する



- セキュリティソフトや、ネットワーク機器の設定（ファイアウォールなど）により、本機がサーバーやパソコン、インターネットラジオにアクセスできないことがあります。その場合はセキュリティソフトやネットワーク機器の設定を変更してください。
- ルーターのMACアドレスフィルターが有効になっている場合は接続できません。ルーターの設定を確認してください。
- サブネットを手動で設定する際は、すべて本機と同じサブネットに設定してください。
- インターネットラジオが安定して再生できるよう、インターネットサービスはブロードバンド回線の使用をおすすめします。

MusicCast CONTROLLERを使って接続する

専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」をインストールしたモバイル端末を使用すれば、案内に従って操作するだけでネットワークの設定が行えます。

ネットワーク経由でハイレゾリューション音源を再生する場合は、安定した再生が行えるようルーターと有線接続することをおすすめします。



- 本機がインターネットに接続されていない場合、インターネット上のコンテンツは再生できません。インターネット上のコンテンツを再生したい場合は、有線LANルーターまたは無線LANルーター（アクセスポイント）を使って本機をインターネットに接続してください。
- 「MusicCast CONTROLLER」をインストールしたモバイル端末を、事前にご使用になる無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。

1 ネットワークへの接続方法（有線 / 無線）に応じて以下の設定を行う。

有線でネットワークに接続する場合：

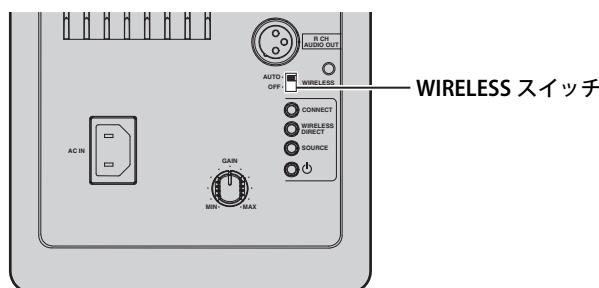
本機がルーターと有線接続されていることを確認してください。

無線でネットワークに接続する場合：

すでに有線接続している場合は、ネットワークケーブルを本機から取り外してください。

2 リアパネルのWIRELESSスイッチを「AUTO」に設定する。

左スピーカー（リアパネル）



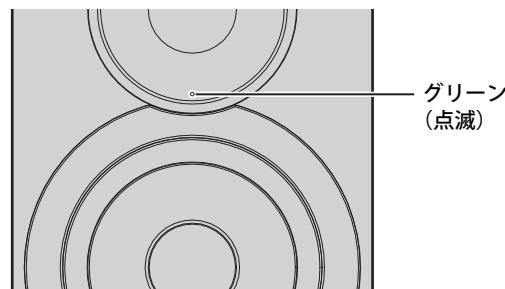
3 モバイル端末で MusicCast CONTROLLER を起動し、「設定する」をタップする。

すでに他のMusicCast対応機器を設定している場合は、アプリの「設定」で「新しい機器を登録する」をタップしてください。

4 MusicCast CONTROLLER の案内に従って、本機の電源をオンにする。

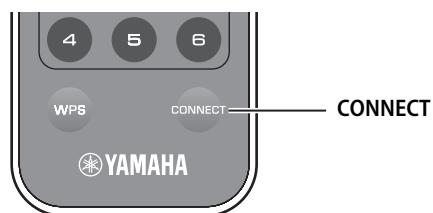
接続設定中は、フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点滅します。

左スピーカー（フロントパネル）

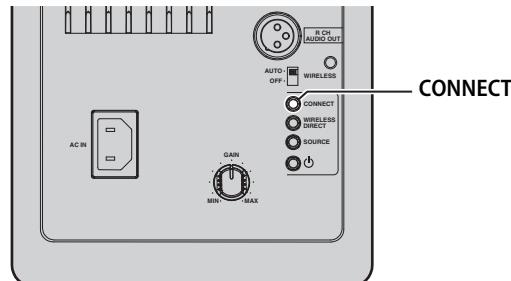


5 リモコンのCONNECTまたはリアパネルのCONNECTを3秒間押す。

リモコン



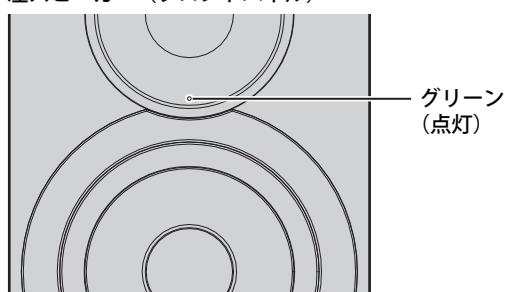
左スピーカー（リアパネル）



6 MusicCast CONTROLLER の案内に従ってネットワーク接続を完了させる。

ネットワーク接続が完了すると、フロントパネルのステータスインジケーターが点灯に替わります。

左スピーカー（フロントパネル）



- ・本機の入力を切り替えたり、電源をスタンバイにすると、設定操作がキャンセルされます。

MusicCast CONTROLLER を使わずにネットワークへ接続する

MusicCast CONTROLLER を使わずに再生したい場合は、ご使用になる環境に合わせてネットワークに接続してください。

ネットワーク経由でハイレゾリューション音源を再生する場合は、安定した再生が行えるようルーターと有線接続することをおすすめします。

準備する

■ 有線 LAN ルーターを使って接続する場合

ルーターの DHCP 機能を使って接続する

有線接続を行うだけでネットワークに接続できます
(19 ページ)

■ 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を使って接続する場合

ご使用になる環境に合わせて、下記いずれかの方法でネットワークに接続してください。

iOS デバイス (iPhone/iPod Touch) の Wi-Fi 設定を使って接続する

iOS デバイスの Wi-Fi 設定を共有してください (19 ページ)

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを使って接続する

WPS ボタンを使って設定してください (20 ページ)

WPS ボタンのない無線 LAN ルーター（アクセスポイント）と接続する

Wi-Fi 対応のパソコンをワイヤレスダイレクト (21 ページ) で接続し、パソコンのウェブブラウザを使って設定してください (34 ページ)

■ 有線 LAN ルーターまたは無線 LAN ルーター（アクセスポイント）がない場合

モバイル端末と本機を無線接続する
(ワイヤレスダイレクト)

ワイヤレスダイレクトで無線接続してください (21 ページ)



- ワイヤレスダイレクトで接続した場合、他の無線 LAN ルーター（アクセスポイント）には接続できません。インターネット上のコンテンツを再生したい場合は、有線 LAN ルーターまたは無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を使って本機をインターネットに接続してください。

■ 有線でネットワークに接続する

本機が初期状態のときは、本機とルーターを有線接続し、電源をオンにするだけで自動的にネットワーク接続が行われます。



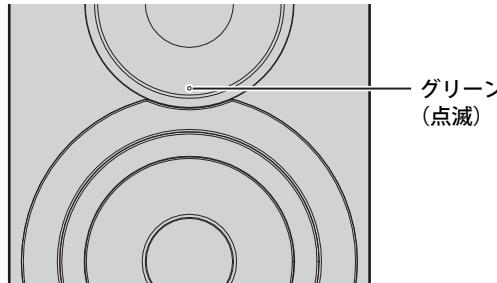
- ・有線でネットワークに接続する場合は、リアパネルの WIRELESS スイッチが「AUTO」または「OFF」のどちらでもネットワーク接続が行えます。
- ・すでに無線接続を行っている場合は、本機の WIRELESS スイッチを一度「OFF」にする必要があります。電源をオフにしてネットワークケーブルを接続したら、WIRELESS スイッチを「OFF」にして電源をオンしてください。Bluetooth を使用したい場合は、電源をオンにしたあと WIRELESS スイッチを「AUTO」に戻してください。

1 本機がルーターと有線接続されていることを確認する。

2 リモコンの ⏻ (power) を押して、本機の電源をオンにする。

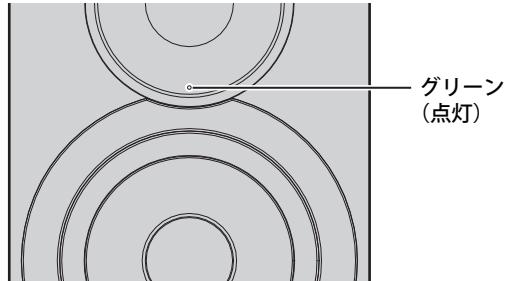
ネットワーク設定が自動で行われます。設定中は、フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点滅します。

左スピーカー（フロントパネル）



接続が完了すると、フロントパネルのステータスインジケーターが点灯に替わります。

左スピーカー（フロントパネル）



■ iOSデバイスのWi-Fi設定を共有して無線接続する

お使いの iOS デバイス (iPhone/iPod touch) のネットワーク設定を本機に適用して、簡単に無線接続を設定できます (Wireless Accessory Configuration)。

設定を行う前に、お使いの iOS デバイスが無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に接続されていることを確認してください。



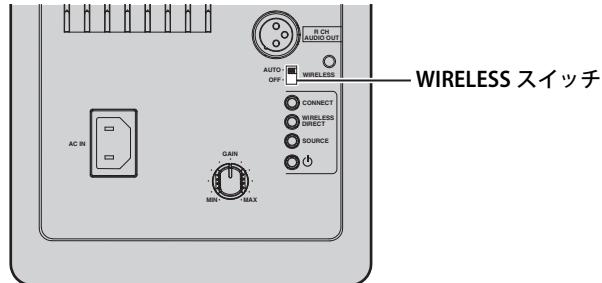
- ・設定には iOS バージョン 7 以降の iOS 対応機器が必要です。
- ・以下の手順を実行すると、設定済みのアカウント情報や登録したプリセット設定がリセットされます。
- ・すでにネットワーク設定がされている場合は、ネットワーク接続をリセットしてから以下の操作を行ってください (37 ページ)。



すでに有線接続を行っている場合は、電源がオンの状態で本機の WIRELESS スイッチを一度「OFF」にする必要があります。ネットワークケーブルを外したら、WIRELESS スイッチを「AUTO」に戻してください。

1 リアパネルの WIRELESS スイッチを「AUTO」に設定する。

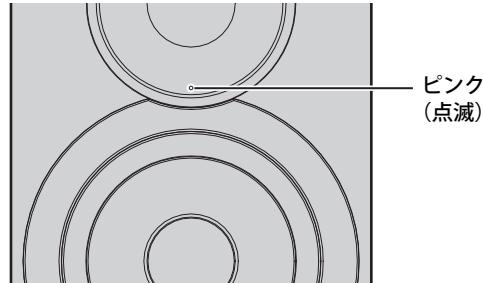
左スピーカー（リアパネル）



2 リモコンの ⏻ (power) を押して、本機の電源をオンにする。

フロントパネルのステータスインジケーターがピンクで点滅します。

左スピーカー（フロントパネル）

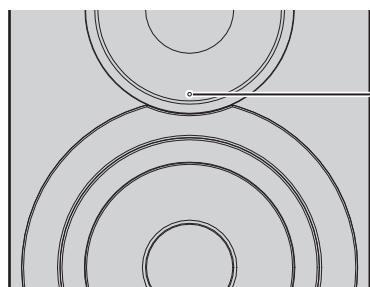


本機が iOS デバイスに認識されると、接続確認のメッセージが表示されます。

3 iOS デバイスの画面で「許可」をタップする。

接続が完了すると、フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点灯します。

左スピーカー（フロントパネル）



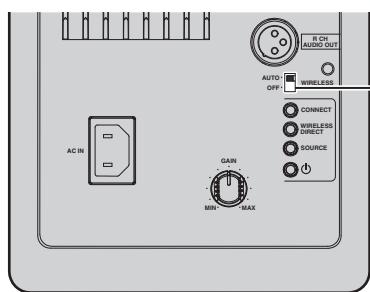
グリーン
(点灯)

■ WPS ボタンを使って無線接続する

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを押すだけで、簡単に無線接続を設定できます。

1 リアパネルの WIRELESS スイッチを「AUTO」に設定する。

左スピーカー（リアパネル）



WIRELESS スイッチ

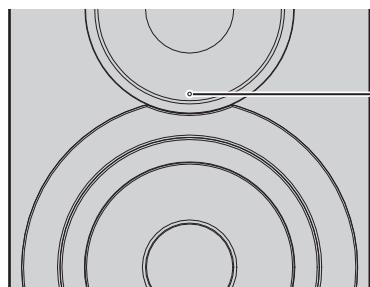


- すでに有線接続を行っている場合は、電源がオンの状態で本機の WIRELESS スイッチを一度「OFF」にする必要があります。ネットワークケーブルを外したら、WIRELESS スイッチを「AUTO」に戻してください。

2 リモコンの ⏻ (power) を押して、本機の電源をオンにする。

フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点滅します。

左スピーカー（フロントパネル）



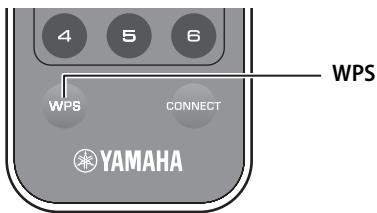
グリーン
(点滅)



- ネットワーク接続が未設定の場合、電源をオンになるとピンクで点灯し、iOS 機器（iPhone/iPod touch）を自動で検索します。iOS 機器とのネットワーク接続については「iOS デバイスの Wi-Fi 設定を共有して無線接続する」（19 ページ）をご覧ください。

3 リモコンの WPS を 3 秒押す。

フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点滅します。



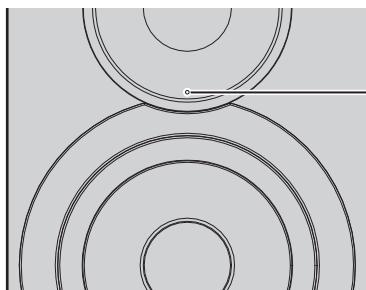
- 本機の入力を切り替えたり、電源をスタンバイにすると、設定操作がキャンセルされます。

4 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンを押す。

無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンは、手順 3 を行ってから 2 分以内に押してください。2 分経過すると、設定操作がキャンセルされます。

接続が完了すると、フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点灯します。

左スピーカー（フロントパネル）



グリーン
(点灯)

WPS とは

WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、Wi-Fi Alliance によって策定された規格です。WPS により、無線ネットワークを簡単に設定できます。

■ モバイル端末を本機に接続する (ワイヤレスダイレクト)

ワイヤレスダイレクトを使うと、本機を無線 LAN のアクセスポイントとして動作させて、モバイル端末と直接接続できます。



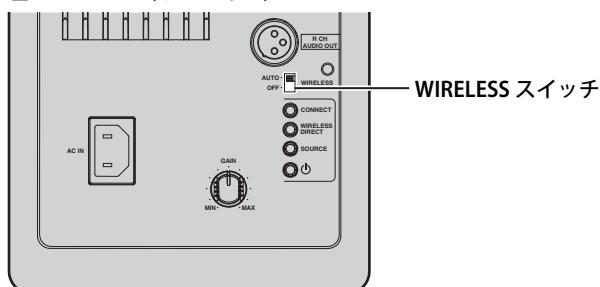
- ・ワイヤレスダイレクトで接続した場合、他の無線 LAN ルーター（アクセスポイント）には接続できません。インターネット上のコンテンツを再生したい場合は、有線 LAN ルーターまたは無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を使って本機をインターネットに接続してください。



- ・すでに有線接続を行っている場合は、電源がオンの状態で本機の WIRELESS スイッチを一度「OFF」にする必要があります。ネットワークケーブルを外したら、WIRELESS スイッチを「AUTO」に戻してください。
- ・有線 LAN ルーター / 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）をお持ちでない場合でも、ワイヤレスダイレクトでパソコンを接続すると、ウェブブラウザを使って本機を設定できます（34 ページ）。モバイル端末の場合と同様に以下の設定を行ってください。

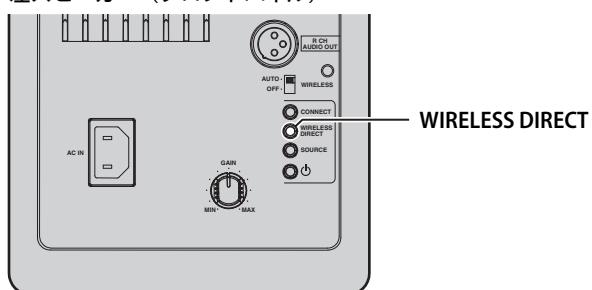
1 リアパネルの WIRELESS スイッチを「AUTO」に設定する。

左スピーカー（リアパネル）



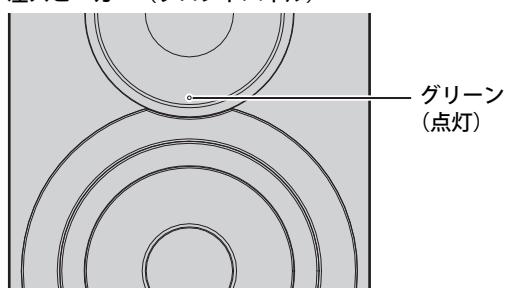
2 リアパネルの WIRELESS DIRECT を 3 秒以上押し続ける。

左スピーカー（フロントパネル）



WIRELESS DIRECT を押すとフロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで点滅します。ネットワーク設定が始まると、点灯に替わります。

左スピーカー（フロントパネル）



- ・接続を解除したい場合は、リアパネルの WIRELESS DIRECT を 3 秒以上押し続けてください。接続が解除されると、フロントパネルのステータスインジケーターが点滅します。
- ・以前に他の方法でネットワークに接続していた場合は、接続を解除すると元のネットワーク接続に戻ります。

3 モバイル端末の Wi-Fi 設定を行う。

詳しくは、モバイル端末の取扱説明書をご覧ください。

- ① モバイル端末 / パソコンの Wi-Fi 機能を有効にする。
- ② 利用可能なアクセスポイントの一覧が表示されたら、本機の SSID を選択する。
本機の SSID は「NX-N500 xxxxxx(Wireless Direct)」と表示されます（xxxxxx には固有の英数字が入ります）。
- ③ パスワードの入力を求められたら
「NX-N500password」を入力する。



- ・他の方法でネットワークに接続したい場合は、リアパネルの WIRELESS スイッチを「OFF」にしてからもう一度「AUTO」にして、ワイヤレスダイレクトによる接続を切断してください。切断されたら、他の方法で再度ネットワークに接続してください。
 - MusicCast CONTROLLER を使って接続する方法は「MusicCast CONTROLLER を使って接続する」（16 ページ）をご覧ください。
 - MusicCast CONTROLLER を使わずに接続する方法は「MusicCast CONTROLLER を使わずにネットワークへ接続する」（18 ページ）をご覧ください。

パソコン / サーバーの音楽を聞く

ネットワークにつないだパソコンや NAS 内の音楽ファイルを本機で再生できます。



- この機能を使用するには、本機とパソコン（サーバー）が同じルーターに接続されている必要があります（14 ページ）。
- 音楽ファイルを再生するには、パソコン（サーバー）にインストールされているサーバーソフトが、再生したい音楽ファイルのフォーマットに対応している必要があります。



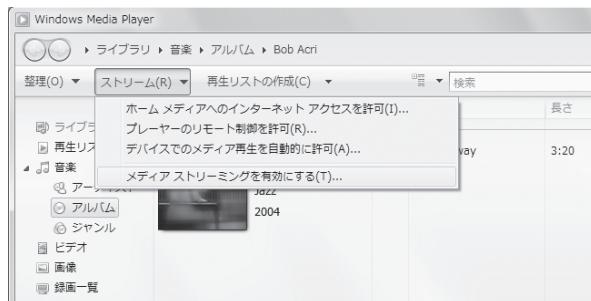
- 本機が対応している音楽ファイルについては「本機が対応している機器 / フォーマット」（41 ページ）をご覧ください。
- 本機には、最大で 16 台のメディアサーバーが接続できます。

パソコン内の音楽ファイルを共有する

パソコン内の音楽ファイルを再生するには、本機とパソコン（Windows Media Player 11 以降）で音楽ファイルを共有する設定が必要です。詳しくは Windows Media Player のヘルプをご覧ください。

■ Windows Media Player 12 を使う場合

- パソコンで Windows Media Player 12 を起動する。
- メニューバーの「ストリーム」から、「メディアストリーミングを有効にする」を選ぶ。

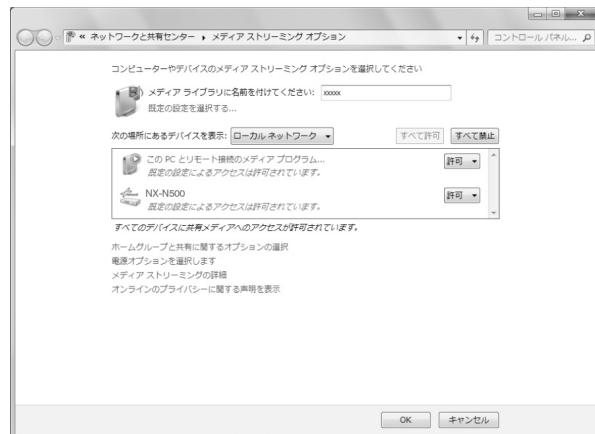


パソコンのコントロールパネル画面が表示されます。

- 「メディアストリーミングを有効にする」をクリックする。



- 機器名の右側のドロップダウン・リストで「許可」を選ぶ。



- 「OK」をクリックして設定を終了する。

■ Windows Media Player 11 を使う場合

- パソコンで Windows Media Player 11 を起動する。
- 「ライブラリ」から「メディアの共有」を選択する。
- 「メディアを共有する」をチェックし、本機のアイコンを選んで「許可」をクリックする。
- 「OK」をクリックして設定を終了する。

■ Windows Media Player 以外の DLNA サーバーソフトがインストールされているパソコン（サーバー）

各機器またはソフトウェアの取扱説明書を参照してメディアの共有設定を行ってください。

音楽ファイルを再生する

- 1** モバイル端末で MusicCast CONTROLLER を起動する。
- 2** MusicCast CONTROLLER の画面で本機をデバイス追加した際の部屋名を選ぶ。
- 3** MusicCast CONTROLLER の画面で「Server」を選ぶ。
- 4** MusicCast CONTROLLER の画面で再生したい音楽ファイルを選び、再生する。

再生する

モバイル端末の音楽を再生する（Music Play）

MusicCast CONTROLLER をインストールしたモバイル端末をご使用の場合は、モバイル端末に保存された音楽ファイルを本機で再生できます。



・本機が対応する音楽ファイルについては「本機が対応している機器 / フォーマット」(41 ページ) をご覧ください。

音楽ファイルを再生する

- 1** モバイル端末で MusicCast CONTROLLER を起動する。
- 2** MusicCast CONTROLLER の画面で本機をデバイス追加した際の部屋名を選ぶ。
- 3** MusicCast CONTROLLER の画面で「端末内の曲」を選ぶ。
- 4** MusicCast CONTROLLER の画面で再生したい音楽ファイルを選び、再生する。

インターネットラジオを聴く

インターネット上で配信されている世界中のインターネットラジオを本機で聴くことができます。



- ・インターネットラジオ局や時間帯によっては、受信できないことがあります。
- ・この機能は、vTuner ラジオ局データベースサービスを利用します。
- ・本サービスは事前の通知なく中止される場合があります。

インターネットラジオ局を選ぶ

- 1 モバイル端末で MusicCast CONTROLLER を起動する。
- 2 MusicCast CONTROLLER の画面で本機をデバイス追加した際の部屋名を選ぶ。
- 3 MusicCast CONTROLLER の画面で「Net Radio」を選ぶ。
- 4 MusicCast CONTROLLER の画面で選局したい放送局を選び、再生する。



- ・放送局は最大 40 局まで本機に登録（プリセット）できます（27 ページ）。

お気に入りのインターネットラジオ局を登録する

vTuner のウェブサイトから「ブックマーク」にお気に入りのインターネットラジオ局を登録することもできます。

- 1 本機でいずれかのインターネットラジオ局を再生する。
初めて登録するときに必要な操作です。
- 2 本機の vTuner ID を調べる。
本機の vTuner ID (MAC アドレス) は MusicCast CONTROLLER で確認できます。
- 3 パソコンのウェブブラウザで vTuner ウェブサイト (<http://yradio.vtuner.com/>) にアクセスし、本機の vTuner ID を入力する。

表示言語を切り替えられます。



vTuner ID を入力します。



- ・ブックマークの登録にはアカウント作成が必要です。電子メールアドレスを入力し、アカウントを作成してください。

- 4 お気に入りのインターネットラジオ局を登録する。

登録したいラジオ局の追加 (♥+) アイコンをクリックします。



- ・ブックマークを削除するには、Home 画面から「お気に入りグループ」を選び、削除したいラジオ局の削除 (♥-) アイコンをクリックします。

操作
ガイド

radiko.jp を聴く

radiko.jp は、地上波ラジオ放送を CM も含めて同時にインターネットで配信する「IP (Internet Protocol) サイマルラジオ」サービスです。放送エリアに準じた地域に配信するサービスのため、エリア（都道府県）ごとに対応している放送局が異なります。対応しているエリアや放送局については、radiko.jp のウェブページをご覧ください。



- radiko.jp プレミアム（エリアフリー聴取）に登録すると、全国のラジオ局を受信できます。radiko.jp プレミアムを利用するには、radiko.jp のウェブサイトでプレミアム会員登録（有料）を行ってください。登録後、モバイル端末にインストールした「MusicCast CONTROLLER」からログイン名とパスワードを入力してください。

放送局名から選局する

- 1 モバイル端末で MusicCast CONTROLLER を起動する。
- 2 MusicCast CONTROLLER の画面で本機をデバイス追加した際の部屋名を選ぶ。
- 3 MusicCast CONTROLLER の画面で「radiko.jp」を選ぶ。
- 4 MusicCast CONTROLLER の画面で選局したい放送局を選び、再生する。



- 放送局は最大 40 局まで本機に登録（プリセット）できます（27 ページ）。

再生中の曲 / 放送局を登録する（プリセット機能）

パソコンや NAS に保存されたアルバムや曲、インターネットラジオ /radiko.jp の放送局を最大 40 種類まで本機に登録し、いつでもすばやく呼び出すことができます（MusicCast CONTROLLER 使用時）。

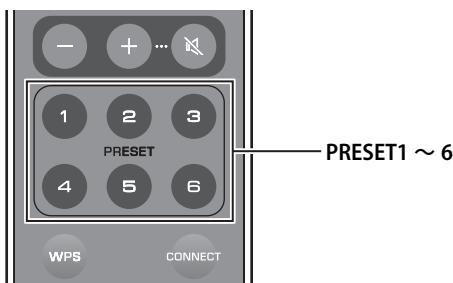
本機のリモコンを使うと、先頭の 6 種類まで登録 / 呼び出しできます。



- MusicCast CONTROLLER で登録 / 呼び出しする方法は、アプリの説明をご覧ください。

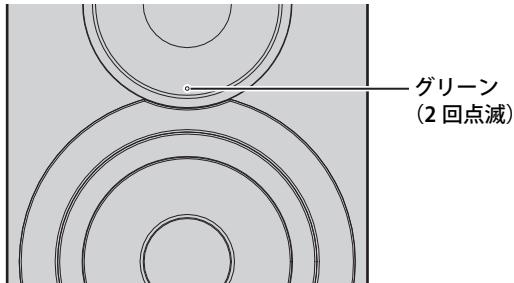
曲 / 放送局をリモコンで登録する

- 1 登録したい曲 / 放送局を再生する。
- 2 リモコンの PRESET1 ~ 6 のいずれか 1 つを 5 秒間押す。



登録が完了すると、フロントパネルのステータスインジケーターがグリーンで 2 回点滅します。

左スピーカー（フロントパネル）



- ステータスインジケーターがレッドで 2 回点滅する場合は、登録できない曲 / 放送局を選局しています。他の曲 / 放送局をお試しください。
- 登録済みの PRESET を 5 秒間押した場合は、登録内容が上書きされます。

登録した曲 / 放送局をリモコンで呼び出す

- 1 登録したリモコンの PRESET を押す。

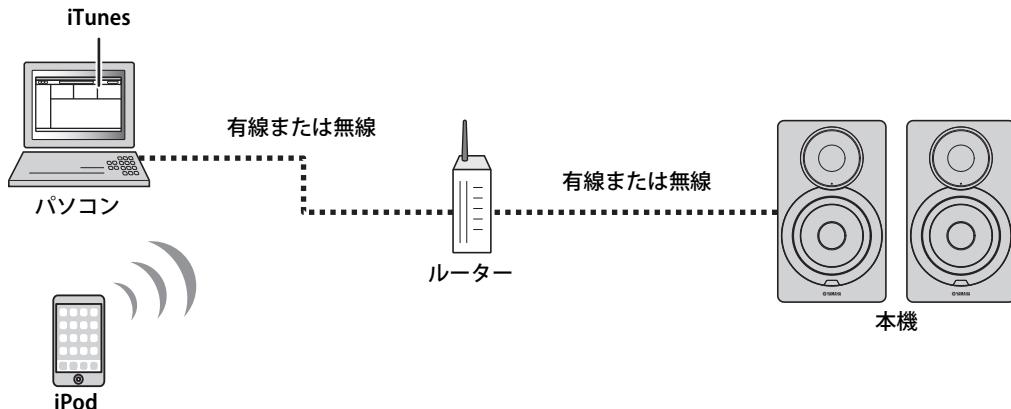


- 電源がスタンバイのときに登録済みの PRESET を押すと、自動的に電源がオンになり、登録された曲 / 放送局が再生されます。

再生する

AirPlay で音楽を聴く

AirPlay 機能を使って、iTunes や iPod の音楽ファイルをネットワーク経由で再生します。



- 本機が対応する iTunes/iPod については、「本機が対応している機器 / フォーマット」(41 ページ) をご覧ください。

注意

- iTunes/iPod で音量を調節すると、予想外に音量が大きくなり、本機やスピーカーが故障する場合があります。再生中に音量が大きくなってしまった場合は、すぐに iTunes/iPod の再生を停止してください。

iTunes/iPod で曲を再生する

本機と iTunes/iPod を操作して再生を始めます。

- 1 本機の電源をオンにして、iTunes を起動する、または iPod の音楽再生画面を表示する。

iTunes/iPod が本機を認識すると AirPlay アイコン (■) が表示されます。



- iOS7/iOS8 を搭載した iPod の場合は、コントロールセンター内に表示されます。コントロールセンターを表示するには、iPod の画面を下から上にスワイプします。

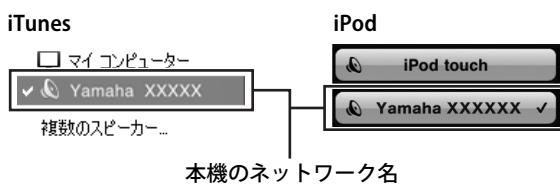
表示例



- アイコンが表示されない場合は、本機とパソコンや iPod が正しくルーターに接続されているか確認してください。

- 2 iTunes/iPod で AirPlay アイコンをクリック (タップ) し、音声の出力先として本機 (ネットワーク名) を選ぶ。

表示例



- 3 iTunes/iPod を操作して曲を再生する。

本機の入力が自動的に切り替わり、再生が始まります。



- 「ネットワークスタンバイ」(15 ページ) がオンのときは、iTunes/iPod で再生を始めるときには、本機の電源が自動的にオンになります。
- iTunes/iPod に表示される本機のネットワーク名は、パソコンのウェブブラウザを使って変更できます (34 ページ)。
- 再生中は iTunes/iPod から本機の音量を操作できます。

Bluetooth 機器の音楽を聴く

モバイル端末やデジタル音楽プレーヤーなどの Bluetooth に対応した機器の音声を本機に受信し、ワイヤレスで再生することができます。

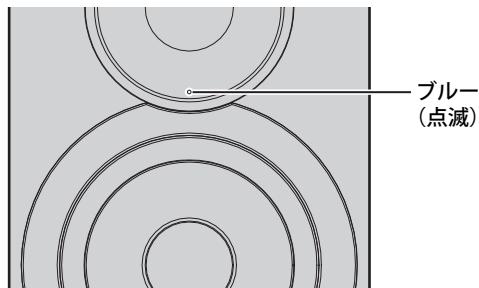
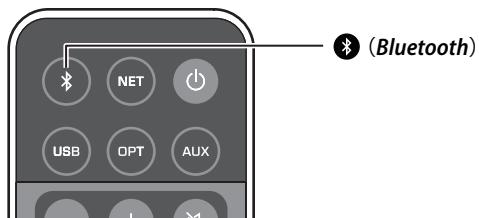


- Bluetooth を使用する場合は、リアパネルの WIRELESS スイッチを「AUTO」に設定してください（11 ページ）。

本機に Bluetooth 機器を登録する（ペアリング）

1 リモコンの (Bluetooth) を押す。

Bluetooth 機器が未登録の場合は、ステータスインジケーターがブルーで点滅します。

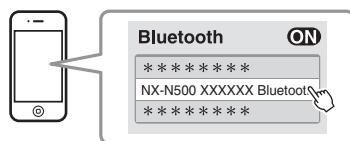


2 Bluetooth 機器側の Bluetooth 機能をオンにする。

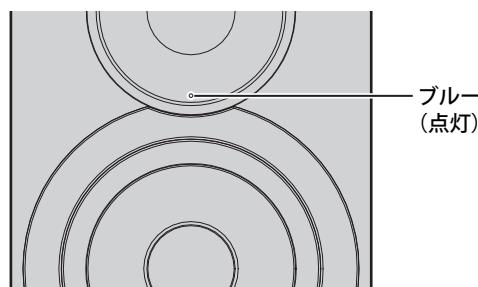
対応機器により操作は異なります。お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

3 Bluetooth 機器側で Bluetooth 機器のリストが表示されたら、「NX-N500 XXXXXX Bluetooth」を選ぶ。

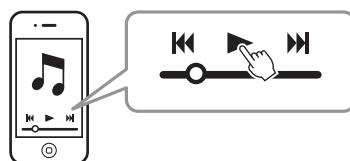
「xxxxxx」には固有の英数字が入ります。



- MusicCast CONTROLLER に本機を登録した場合は、登録時に入力した部屋名が表示されます。
- 対応機器側に、 または接続完了メッセージが表示されたら、ペアリングは完了です。
- ペアリングが完了すると、ステータスインジケーターがブルーで点灯します。



4 Bluetooth 機器側で曲を再生する。



- ペアリングは、本機と Bluetooth 機器の距離が 10m の範囲内で行ってください。
- 本機は受信 / 送信を合わせて最大 20 台の対応機器とペアリングできます。21 台目の対応機器とのペアリングが成功すると、使用頻度の最も低いペアリング情報が削除されます。
- Bluetooth 対応機器を接続したことがある場合、手順 1 で (Bluetooth) を押すと前回接続した機器と接続されます。他の Bluetooth 対応機器とペアリングしたい場合は、接続された機器を一度切断してからペアリングを行ってください（30 ページ）。
- ペアリングができない場合は、「故障かな？と思ったら」の「Bluetooth」（39 ページ）をご覧ください。

本機で Bluetooth 機器を再生する

1 リモコンの (Bluetooth) を押す。

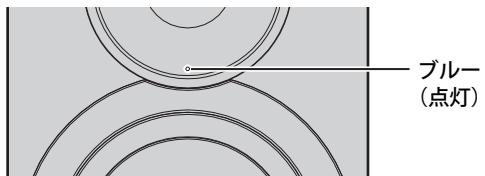
入力が Bluetooth になります。

2 Bluetooth 機器側の Bluetooth 機能をオンにする。

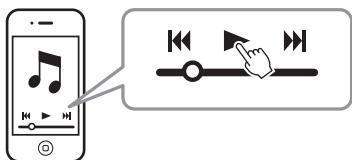
接続設定中



接続完了



3 Bluetooth 機器側で曲を再生する。



- Bluetooth 接続は、本機から 10m の範囲内で操作してください。
- 必要に応じて、対応機器側の Bluetooth 接続リストから本機を再度選んでください。お使いの機器によっては、音声の出力先として本機を設定する必要があります。
- 必要に応じて、Bluetooth 機器側の音量を調整してください。
- Bluetooth 対応機器を接続したことがある場合、手順 1 で  (Bluetooth) を押すと前回接続した機器と接続されます。別の Bluetooth 対応機器と接続するには、接続中の機器をいったん切断してから接続してください。

Bluetooth 接続を切断する

Bluetooth 接続中に以下のいずれかの操作を行うと、Bluetooth 接続が切断されます。

切断されると本機前面のインジケーターがブルーで点滅します。

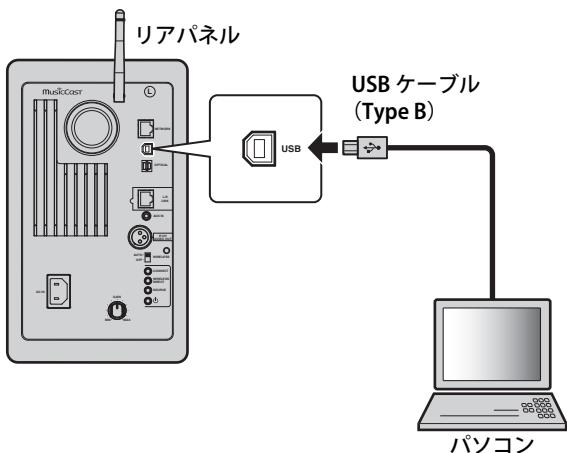
• Bluetooth 機器側で Bluetooth 機能をオフにする。

• リモコンの  (Bluetooth) を 5 秒以上押す。

• 本機の電源をオフにする。

パソコンの音声を再生する（USB DAC 機能）

本機の USB 端子にパソコンを接続すれば USB DAC として機能し、パソコンの音声を再生できます。



対応する OS や伝送可能なサンプリング周波数については「本機が対応している機器 / フォーマット」(41 ページ) をご覧ください。



- Mac OS をご使用の場合、専用ドライバーをインストールする必要はありません。Mac OS のオーディオドライバーで動作します。



- ドライバーをインストールする前に、パソコンに本機を接続すると、正しく動作しない場合があります。

専用ドライバーをインストールする（Windowsのみ）

本機とパソコンを接続する前に、専用のドライバーをパソコンにインストールしてください。

- 下記の URL にアクセスし、専用のドライバー「Yamaha HiFi USB Driver」をダウンロードし、ファイルを解凍し、実行する。

専用ドライバーソフトダウンロードページ
URL : <http://download.yamaha.com/>

- ダウンロードした「Yamaha HiFi USB Driver」をパソコンにインストールする。

詳しくは、ダウンロードしたドライバーに添付されているインストールガイドをご覧ください。

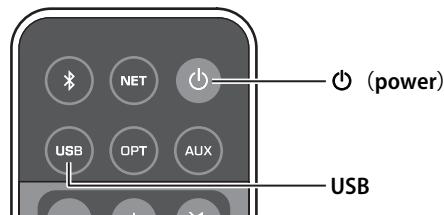
- インストールが終了したら、起動中のすべてのアプリケーションを終了する。



- 「Yamaha HiFi USB Driver」は、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。詳細および最新情報については、「専用ドライバーソフトダウンロードページ」でご確認ください。

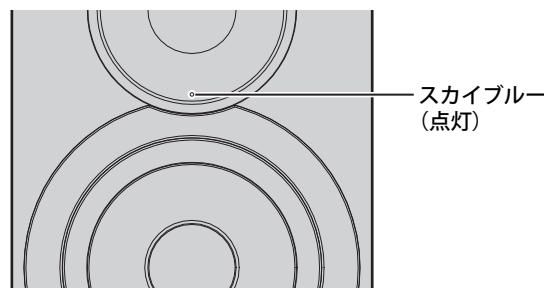
再生する

- USB ケーブルで本機とパソコンを接続する。
- パソコンの電源を入れる。
- リモコンの **（power）** を押して電源をオンにする。



- リモコンの **USB** を押す。

ステータスインジケーターがスカイブルーで点灯します。



- パソコンのオーディオ出力先を「Yamaha NX-N500」に設定する。

Windows OS の場合 :

コントロールパネル → ハードウェアとサウンド → サウンド → [再生] タブ

Mac OS の場合 :

システム環境設定 → サウンド → [出力] タブ

設定方法は OS により異なる場合があります。詳しくは、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

- パソコンで音楽を再生する。

■ 音量の調整のしかた

より良い音質を得るためにには、パソコンの音量を最大に設定し、本機の音量を最小から少しづつ大きくし、好みの音量に調整してください。



- パソコンを USB ケーブルで接続して音楽を再生しているときに、USB ケーブルを抜いたり、本機の電源をオフにしたり、入力を切り替えたりしないでください。誤動作の原因になります。
- パソコンの操作音を消したい場合は、パソコンの設定を変更してください。
- 音声が正しく再生されない場合は、パソコンを再起動し、前述の手順で操作し直してください。

再生機器の音楽を聴く

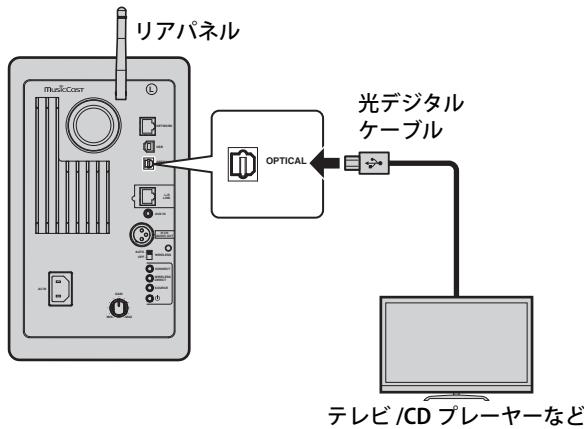
本機のOPTICAL端子やAUX端子に再生機器を接続すれば、再生機器の音楽を本機で楽しむことができます。

光デジタル音声出力を持つ機器を再生する

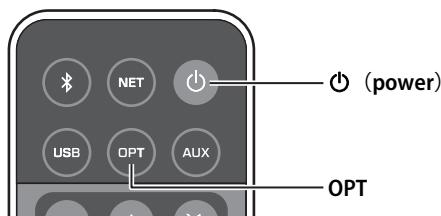


- ・本機の光デジタル入力は、PCMにのみ対応しています。テレビなど再生機器の光デジタル出力がAACの場合は、再生機器側でPCMに切り替えてください。

1 光デジタルケーブルで本機と再生機器を接続する。

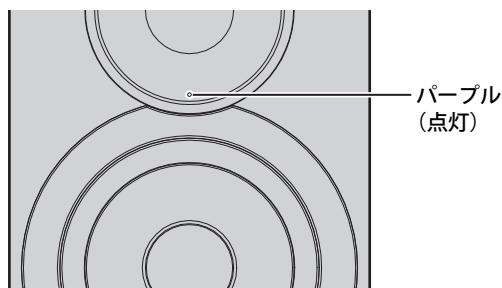


2 リモコンの \odot (power)を押して電源をオンにする。



3 リモコンのOPTを押す。

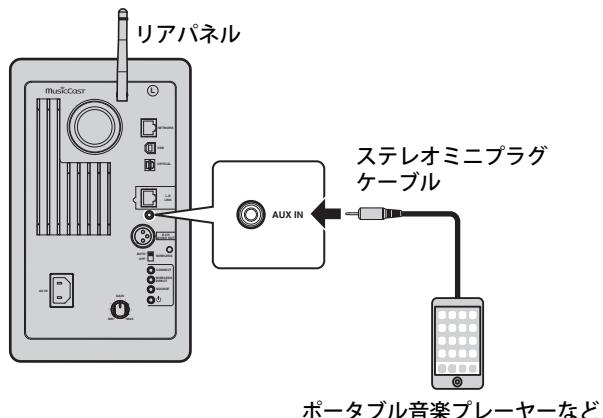
ステータスインジケーターがパープルで点灯します。



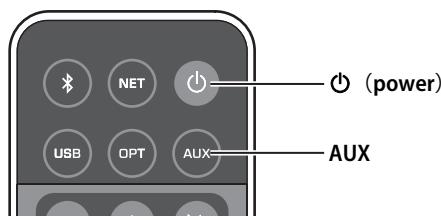
4 再生機器の音楽を再生する。

アナログ音声出力を持つ機器を再生する

1 ステレオミニプラグケーブルで本機と再生機器を接続する。

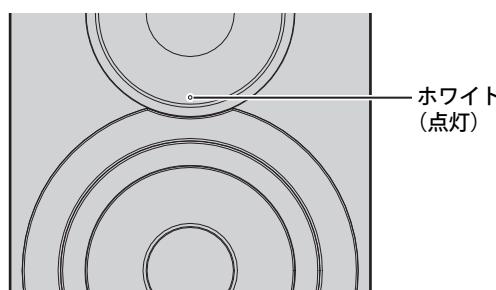


2 リモコンの \odot (power)を押して電源をオンにする。



3 リモコンのAUXを押す。

ステータスインジケーターがホワイトで点灯します。



4 再生機器の音楽を再生する。

■ 音量の調整のしかた

より良い音質を得るために、再生機器の音量を最大に設定し、本機の音量を最小から少しづつ大きくし、好みの音量に調整してください。

ファームウェアを更新する

機能の追加や不具合の改善に応じて、新しいファームウェアが提供されることがあります。本機がインターネットに接続されている場合、ネットワークから最新のファームウェアをダウンロードして、ファームウェアを更新できます。

ファームウェアの更新には以下の方法があります。

- ・モバイル端末専用アプリ MusicCast CONTROLLER を使って、モバイル端末から更新する
- ・本機を操作して更新する
- ・パソコンなどでブラウザを起動し、ブラウザから更新する（34 ページ）

注意

- ・ファームウェア更新中は、本機を操作したり電源コードやネットワークケーブルを抜いたりしないでください。所要時間は 20～30 分です（インターネット回線の速度により異なります）。
- ・インターネット回線の速度が十分に得られない場合や、無線ネットワークに接続している場合など、接続状態によってはファームウェアの更新に失敗することがあります。そのような場合は、時間をおいてアップデートをお試しください。
- ・ファームウェアに関する詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください。



- ・パソコンのウェブブラウザからファームウェアを更新することもできます（34 ページ）。

MusicCast CONTROLLER を使って更新する

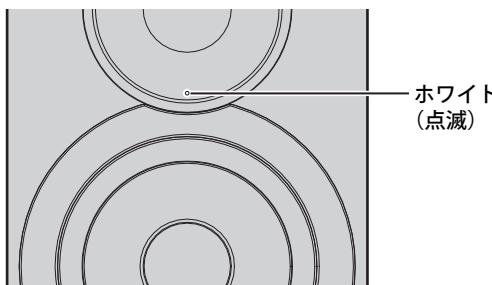
新しいファームウェアが提供されると、MusicCast CONTROLLER の操作画面に更新を促すメッセージが表示されます。

MusicCast CONTROLLER の案内に従ってファームウェアを更新してください。

更新が完了したら、案内に従って本機の電源を入れ直します。

本機を操作して更新する

新しいファームウェアが提供されると、電源をオンにしたときステータスインジケーターがホワイトで点滅します。

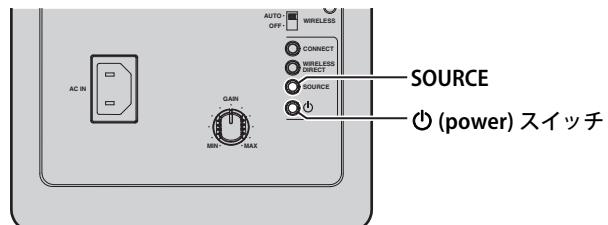


ファームウェアを更新するには、以下の操作を行ってください。

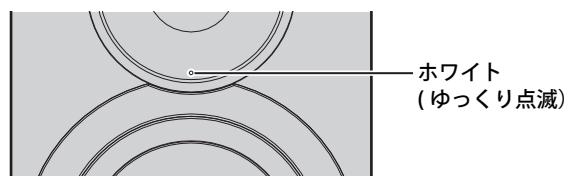
- 1 本機の電源をオフにする。
- 2 リアパネルの SOURCE を押しながら、 \odot (power) スイッチをオンにする。

ファームウェアの更新が開始されます。

リアパネル



更新中



更新完了



設定する



- ・ファームウェアの更新中にエラーが発生した場合は、ステータスインジケーターがレッドで 3 回点滅を繰り返します。更新をやり直すには、リアパネルの WIRELESS DIRECT を押してください。
- ・ファームウェアのダウンロード先が見つからない場合は、ステータスインジケーターがレッドで 2 回点滅を繰り返します。本機がネットワークに接続されていることを確認してください。

- 3 本機の電源を入れ直す。

ブラウザを使って本機を設定する

パソコンなどのブラウザを使って、本機の各種設定やネットワーク接続の設定を表示 / 設定します。

ファームウェアをアップデートすることもできます。

以下の操作は、有線または無線で本機をネットワーク接続するか、ワイヤレスダイレクトで本機とパソコンを直接接続してから行ってください（21 ページ）。



- ・パソコンのセキュリティソフトによっては、本機からパソコンへのアクセスが拒否されることがあります。その場合は、セキュリティソフトの設定を変更してください。
- ・OS は以下のバージョンに対応しています。
 - Windows7 以降
 - Mac OS10.7.x 以降
- ・ブラウザは以下のバージョンをお使いになることをおすすめします。
 - Internet Explorer 9/10/11
 - Safari 8

Windows で設定する (規定のブラウザを使う)

1 「ネットワーク」を開く。

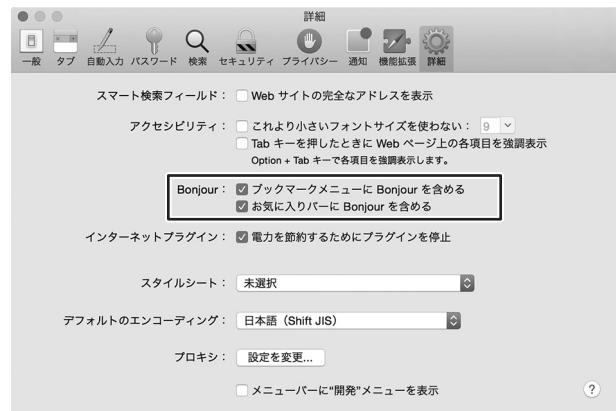


2 「その他のデバイス」または「メディア機器」に表示された本機をダブルクリックする。

規定のブラウザが起動し、本機の設定画面が表示されます。

Mac OS で設定する

1 Safari を起動して「環境設定」から「詳細」を選ぶ。



2 bonjour のすべての項目にチェックを入れる。

ブックマークメニューのリストから本機を選択する。



本機の設定画面が表示されます。

設定を表示 / 変更する

以下の項目を表示 / 設定できます。

■ Network Name

ネットワーク上に表示される本機の名前を変更します。

| | |
|--------------|---|
| Network Name | ネットワーク上に表示される本機の名前を入力します。MusicCast CONTROLLER に登録済みの場合は、登録時に入力した部屋名が表示されます。 |
| APPLY | クリックすると新しい名前が反映されます。 |

■ Network Setup

ネットワークに関する設定を行います。



- 以下の項目は、選択したネットワークへの接続方法によっては表示されない（または設定が変更できない）ことがあります。

| | |
|-------------------------------------|---|
| Connection Info | 現在設定されているネットワークへの接続方法が表示されます。 |
| MusicCast Network | MusicCast ネットワークの状態を表示します。「Ready」と表示された場合は MusicCast CONTROLLER が使用できます。 |
| Connection Select | ネットワークへの接続方法（有線 LAN/ 無線 LAN/ ワイヤレスダイレクト /MusicCast ワイヤレス）を選択します。 無線 LAN 接続時 WPS PIN WPS ピンコードを表示します。 SSID 無線 LAN ルーターの（アクセスポイント） SSID を入力します。 |
| 無線 LAN/ ワイヤレスダイレクト 接続時 Security Key | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）またはワイヤレスダイレクト接続時のセキュリティ方式を選択します。 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）またはワイヤレスダイレクト接続時のセキュリティキーを入力します。 |
| DHCP | DHCP 機能のオン / オフを切り替えます。オフに設定すると、IP アドレスやサブネットマスクなどを手動で設定できます。 |
| IP Address | 本機の IP アドレスが表示されます。 |
| Subnet Mask | 本機のサブネットマスクが表示されます。 |
| Default Gateway | 本機のデフォルトゲートウェイが表示されます。 |
| DNS Server (P) | プライマリ DNS サーバーのアドレスが表示されます。 |
| DNS Server (S) | セカンダリ DNS サーバーのアドレスが表示されます。 |
| APPLY | クリックすると現在の設定内容が反映されます。 |

WPS PIN コードを使って無線 LAN ルーター（アクセスポイント）と接続する場合は、以下の手順で設定します。

1 「Connection Select」を「Wireless LAN」に設定し「APPLY」をクリックする。

2 「WPS PIN」にチェックを入れ「APPLY」をクリックする。

メッセージウィンドウが開いて PIN コードが表示されます。

3 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）に本機の PIN コードを入力する。

■ AirPlay Password

AirPlay 再生時のパスワードを設定します。

| | |
|----------|--|
| Mode | パスワード機能のオン / オフを設定します。オンに設定すると、パスワードを設定できます。 |
| Password | 設定するパスワードを入力します。 |
| APPLY | クリックすると設定した内容が反映されます。 |

■ Firmware Update

本機のファームウェアを更新します。

| | |
|--------------------------|---|
| Current Firmware Version | 現在のファームウェアのバージョンを表示します。 |
| START | ファームウェアの更新を実行します。更新時は画面の指示にしたがって操作してください。 |

■ Standby

ネットワークスタンバイのオン / オフ / オートを設定します。

| | |
|-----------------|--|
| Network Standby | ネットワークスタンバイのオン / オフ / オートを設定します。設定値についての詳しい説明は「ネットワークスタンバイ」(15 ページ) をご覧ください。 |
|-----------------|--|

■ MAC Filter

MAC アドレスを指定して本機にアクセスできるネットワーク機器を制限します。

| | |
|--------------------|---|
| Off | MAC アドレスフィルターを無効にします。 |
| On | MAC アドレスフィルターを有効にします。「MAC Address 1 ~ 10」で指定した MAC アドレスを持つネットワーク機器だけが本機にアクセスできるようになります。 |
| APPLY | クリックすると設定した内容が反映されます。 |
| MAC Address 1 ~ 10 | 本機へのアクセスを可能にするネットワーク機器の MAC アドレス（最大 10 個）を指定します。 |



- MAC アドレスフィルターを有効にする場合は、設定しているパソコンの MAC アドレスを指定してください。指定せずに「APPLY」をクリックすると、以降は本機にアクセスできなくなります。アクセスできなくなつた場合は、本機のネットワーク設定を初期化してください（37 ページ）。

■ Licenses

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報が表示されます。

■ Other Setup

その他の設定を行います。

-
- Remote Sensor リモコン信号の受信オン / オフを設定します。
オフに設定しても、リモコン以外の操作
(MusicCast CONTROLLER および本体リアパネ
ル) は可能です。
-

設定する

設定を初期化する

すべての設定の初期化と、ネットワーク設定のみの初期化ができます。

すべての設定を初期化する (ファクトリーリセット)

- 1 本機の電源をオフにする。
- 2 リアパネルの CONNECT を押しながら、**（power）** スイッチをオンにする。

ネットワーク設定を初期化する

以下の設定が初期化されます。

- ・ネットワーク接続の設定
- ・登録したすべてのプリセット
- ・無線 LAN、ワイヤレスダイレクトの接続履歴

- 1 本機の電源をオフにする。

- 2 リアパネルの WIRELESS DIRECT を押しながら、**（power）** スイッチをオンにする。

初期化が完了すると電源がオンになります。

設定する

故障かな？と思ったら

ご使用中に本機が正常に作動しなくなった場合は下記の点をご確認ください。対処しても正常に動作しない場合や、下記以外で異常が認められた場合は、本機の電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

全般

| 症状 | 原因 | 対策 | 参照ページ |
|---|--|---|--------------------|
| 本機が正常に作動しない | 内部マイコンが外部電気ショック（落雷または過度の静電気）、または電源電圧の低下によりリーズしている。 | コンセントから電源プラグを抜き、約30秒後にもう一度差し込んでください。 | — |
| ○ (power) を押しても電源が入らない（ステータスインジケーターがレッドで点滅）/ すぐに電源が切れてしまう | 電源コードがしっかりと接続されていない。 内部マイコンが外部電気ショック（落雷または過度の静電気）、または電源電圧の低下によりリーズしている。 | 電源コードが正しくコンセントに接続されていることをご確認ください コンセントから電源プラグを抜き、約30秒後にもう一度差し込んでください。 | 14 |
| 使用中に突然電源が切れる | 機器内部の温度が上昇したため、保護回路が働き電源が切れた。 オートパワースタンバイがオンに設定されていて、以下のいずれかの条件の場合、自動的に電源が切れます。 - 音声入力があり、操作がない状態で8時間経過 - BluetoothまたはNETが入力ソースとして選択され、音声入力および操作がない状態で20分経過 | 温度が下がるのを待ち（約1時間程度）、本機の周囲に十分なスペースがあること、本機を布などで覆っていないことを確認して電源を入れなおしてください。 電源を入れて再生し直してください。オートパワースタンバイ機能を使わない場合は、オートパワースタンバイを「オフ」にしてください。 | — 15 |
| 音声が出ない | 再生機器がしっかりと接続されていない。 再生する機器が正しく選ばれていない。 音量が小さい。 消音されている。 | 接続を確認してください。 入力ソース選択キーで、入力ソースを正しく選んでください。 音量を大きくしてください。 （ミュート）または+/-（音量調節）を押して消音を解除してください。 | 13 12 — — |
| デジタル機器や高周波機器からの雑音を受けている | 本機とデジタル機器や高周波機器の設置場所が近すぎる。 | 本機からそれらの機器を離してください。 | — |

Bluetooth

| 症状 | 原因 | 対策 | 参照ページ |
|----------------------------|--|---|-------|
| 本機と Bluetooth 機器がペアリングできない | WIRELESS スイッチが「OFF」になっている。 | 「AUTO」に設定してください。 | 11 |
| | Bluetooth 機器が A2DP に対応していない。 | A2DP に対応した機器とペアリングしてください。 | — |
| | 本機と Bluetooth 機器の距離が離れすぎている。 | 本機と Bluetooth 機器の距離を 10m 以内にしてペアリングしてください。 | — |
| | 2.4 GHz 帯の電磁波を発するもの（電子レンジ、無線 LAN 機器など）がそばにある。 | 本機を電磁波を発するものから離して設置してください。 | — |
| | 別の Bluetooth 機器がすでに接続されている。 | 接続中の機器をいったん切離してから、ペアリングしてください。 | 30 |
| | 本機の入力が Bluetooth 以外になっている。 | 入力を Bluetooth にしてください。 | 12 |
| | Bluetooth アダプターなどの機器でパスキーが「0000」以外になっている。 | パスキーが「0000」の機器をお使いください。 | 29 |
| Bluetooth 接続ができない | WIRELESS スイッチが「OFF」になっている。 | 「AUTO」に設定してください。 | 11 |
| | 別の Bluetooth 機器がすでに接続されている。 | 本機は複数の Bluetooth 機器とは接続できません。現在接続中の Bluetooth 機器をいったん切離してから、接続し直してください。 | 30 |
| | 20 台以上の Bluetooth 機器とペアリングしたために、ペアリング情報が削除された。 | 再度ペアリングしてください。 本機は受信 / 送信合わせて最大 20 台の Bluetooth 機器とペアリングが可能ですが、21 台目を登録すると、使用頻度の低い機器から順番にペアリング情報が削除されます。 | 29 |
| 音が出ない、または音が途切れる | Bluetooth 機器との接続が切離された。 | 接続し直してください。 | 29 |
| | 本機と Bluetooth 機器の距離が離れすぎている。 | Bluetooth 機器を本機から 10m 以内に近づけてください。 | — |
| | 2.4 GHz 帯の電磁波を発するもの（電子レンジ、無線 LAN 機器など）がそばにある。 | 本機を電磁波を発するものから離して設置してください。 | — |
| | Bluetooth 機器の Bluetooth 機能がオフになっている。 | Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにしてください。 | — |
| | Bluetooth 機器の音量が最小になっている。 | Bluetooth 機器の音量を上げてください。 | — |

リモコン

| 症状 | 原因 | 対策 | 参照ページ |
|----------------|--|--|-------|
| リモコンで本機を操作できない | リモコン操作範囲からはずれている。 | フロントパネルのリモコン信号受光部から 6m 以内、角度 30° 以内の範囲で操作してください。 | 12 |
| | 受光部に日光や照明（インバーター蛍光灯やストロボライトなど）が当たっている。 | 照明、または本体の向きを変えてください。 | — |
| | 電池が消耗している。 | 電池を新品に交換してください。 | 12 |

| 症状 | 原因 | 対策 | 参照ページ |
|--|---|--|-------|
| ネットワーク機能を使用できない | ネットワーク情報（IP アドレス）が正しく取得されていない。 | ルーターの DHCP サーバー機能を有効にしてください。また、本機の DHCP の設定を「オン」に設定してください。DHCP サーバーを使用せずに、ネットワーク情報を手動で設定する場合は、本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複しないようにしてください。 | 34 |
| 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）と接続できない | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の MAC アドレスフィルターが有効になっている。 | MAC アドレスフィルターが有効になっている場合は接続できません。無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の設定を変更して接続してください。 | — |
| 再生が停止してしまう（連続して再生できない） | 本機が再生できないファイルが存在する。 | 再生するフォルダーには、本機が再生できないファイル（画像ファイルや隠しファイルなどを含む）を入れないでください。 | — |
| パソコン（サーバー）が検出されない | メディアの共有設定が正しくない。 | 本機がパソコン（サーバー）のフォルダーにアクセスできるように、メディアの共有設定を変更してください。 | — |
| | セキュリティソフトなどの設定により、パソコン（サーバー）へのアクセスが制限されている。 | セキュリティソフトの設定をご確認ください。 | — |
| | 本機とパソコン（サーバー）が同じネットワークに接続されていない。 | ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。 | — |
| パソコン（サーバー）のファイルが表示（再生）されない | 本機またはパソコン（サーバー）が非対応のファイル形式を使用している。 | 本機およびパソコン（サーバー）が対応しているファイル形式を確認してください。 | 41 |
| インターネットラジオを再生できない | 選択したラジオ局のサービスが現在停止している。 | ラジオ局側のネットワークエラーにより受信できない場合や、サービスを休止している場合があります。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。 | — |
| | 選択したインターネットラジオ局が無音を放送している。 | 時間帯により無音放送になっているラジオ局があります。この場合は受信できいても音は出ません。しばらく経ってから再生するか、別のラジオ局を選んでください。 | — |
| | ルーターなどネットワーク機器のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。 | ファイアウォールの設定をご確認ください。なお、インターネットラジオは各ラジオ局指定のポート経由でのみ再生できます。ポート番号はラジオ局により異なります。 | — |
| モバイル端末の専用アプリで本機が検出されない | 本機とモバイル端末が同じネットワークに接続されていない。 | ネットワーク接続やルーターの設定を確認し、同じネットワークに接続してください。 | — |
| ネットワーク経由によるファームウェアの更新に失敗した | ネットワークの接続状態がよくない。 | しばらく経ってから再度更新をお試しください。 | 33 |
| AirPlay 使用時、iPod から本機を認識できない | マルチ SSID 対応ルーターを使用している。 | ルーターのネットワーク分離機能により、本機へのアクセスができなくなっている可能性があります。iPod を接続する際は、本機へのアクセスが可能な SSID をお使いください（プライマリ SSID への接続をお試しください）。 | — |
| 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）経由でインターネットに接続できない | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の電源が切れている。 | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の電源を入れてください。 | — |
| | 本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）との距離が離れすぎている。 | 本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）を近づけて設置してください。 | — |
| | 本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の間に障害物がある。 | 本機と無線 LAN ルーター（アクセスポイント）の間に障害物がない場所に設置してください。 | — |
| 無線ネットワークが見つからない | 2.4 GHz 帯の電磁波を発するもの（電子レンジ、無線 LAN 機器など）がそばにある。 | 本機を電磁波を発するものから離して設置してください。 | — |
| | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のファイアウォール設定により、ネットワークへのアクセスが制限されている。 | 無線 LAN ルーター（アクセスポイント）のファイアウォール設定をご確認ください。 | — |

本機が対応している機器 / フォーマット

対応機器

■ DLNA

- Windows Media Player 11 か Windows Media Player 12 がインストールされたパソコン
- DLNA バージョン 1.5 に対応した NAS

■ AirPlay

AirPlay は iOS 4.3.3 以降を搭載した iPhone、iPad、iPod touch、OS X Mountain Lion を搭載した Mac、iTunes 10.2.2 以降を搭載した Mac と PC において動作します（2015 年 8 月現在）。

■ Bluetooth

- A2DP プロファイルに対応した機器

■ USB DAC

以下の OS がインストールされたパソコン

- Windows 7 (32/64bit)
- Windows 8 (32/64bit)
- Mac OS X 10.6.4 以降



- パソコンの構成や環境によっては、上記の OS で使用しても動作しない場合があります。

対応フォーマット

■ DLNA

| フォーマット | サンプリング周波数 (kHz) | 量子化ビット数 |
|--------|-----------------|---------|
| WAV | | |
| AIFF | 192kHz まで | 16/24 |
| FLAC | | |
| ALAC | 96kHz まで | 16/24 |
| MP3 | | |
| WMA | 48kHz まで | 16 |
| AAC | | |
| DSD | 2.8MHz/5.6MHz | |

■ USB DAC

| フォーマット | サンプリング周波数 (kHz) | 量子化ビット数 |
|--------|---|----------|
| PCM | 44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/ 176.4kHz/192kHz/352.8kHz/ 384kHz | 16/24/32 |
| DSD | 2.8MHz/5.6MHz | |

■ OPTICAL

| フォーマット | サンプリング周波数 (kHz) | 量子化ビット数 |
|--------|---|---------|
| S/PDIF | 32kHz/44.1kHz/48kHz/64kHz/ 88.2kHz/96kHz/176.4kHz/ 192kHz | 16/24 |

主な仕様

入力

- ネットワーク端子
100BASE-TX/10BASE-T ×1
- デジタル入力端子
USB (USB 2.0 Type B) ×1
光デジタル入力 (OPTICAL) ×1
- アナログ入力端子
ステレオミニ入力 (AUX IN) ×1

ネットワーク

- Wi-Fi 機能
 - 対応規格 : IEEE 802.11 b/g/n
 - 無線周波数 : 2.4GHz
 - 対応セキュリティ : WEP、WPA2-PSK(AES)、Mixed Mode
 - WPS (Wi-Fi Protected Setup) プッシュボタン式 /PIN コード式
 - iOS デバイスのワイヤレス設定共有対応
 - モバイル端末のダイレクト接続

Bluetooth

- Bluetooth バージョン Ver2.1+EDR
- 対応プロファイル A2DP
- 対応コーデック SBC、AAC
- 対応コンテンツ保護 SCMT-T 方式
- 無線出力 Bluetooth Class 2
- 最大通信距離 10m (障害物が無いこと)

スピーカー

- 再生周波数帯域 (-10dB) 54Hz ~ 40kHz
- コンポーネント
LF 5 インチコーン
HF 1 インチドーム
- クロスオーバー周波数 2kHz

アンプ

- 定格出力
(LF 1kHz 0.01%THD、4Ω) 24W
(HF 20kHz 0.02%THD、6Ω) 20W
- ダイナミックパワー
(トータル) 75W
(LF 1kHz 10%THD、4Ω) 45W
(HF 20kHz 10%THD、6Ω) 30W
- 入力感度 / 入力インピーダンス
AUX IN 615mV (-2dBu) / 25kΩ
- 最大許容入力
AUX IN 2.4V
- S/N 比 (IHF-A ネットワーク)
(LF 1kHz 0dBFS FS44.1kHz) 100dB 以上
(HF 20kHz 0dBFS FS44.1kHz) 100dB 以上
- ダイナミックレンジ
(LF 1kHz 0dBFS FS44.1kHz) 100dB 以上
(HF 20kHz 0dBFS FS44.1kHz) 100dB 以上
- 残留ノイズ (IHF-A ネットワーク) 40 μV
- トーンコントロール特性 *
BASS (可変幅) ±10dB、100Hz
TREBLE (可変幅) ±10dB、20kHz

全般

- 電源電圧 AC 100V 50/60Hz
- 消費電力 45W + 45W
- 待機電力
エコスタンバイ 0.2W
ネットワークスタンバイ (有線) 1.8W
ネットワークスタンバイ (Wi-Fi/ワイヤレスダイレクト) 2.0W/2.0W
- 寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)
左スピーカー 170×285×238.6mm
右スピーカー 170×285×232mm
- 質量
左スピーカー 6.2kg
右スピーカー 5.7kg

* トーンコントロールは、MusicCast CONTROLLER からのみ操作できます。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

商標

AirPlay、iPad、iPhone、iPod、iPod nano、iPod touch、iTunes は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。



DLNA™ および DLNA CERTIFIED™ はデジタルリビングネットワークアライアンスの登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

Windows™

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Internet Explorer、Windows Media Audio、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

Android™

Android および Google Play は、Google Inc. の商標です。



Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。

Wi-Fi Protected Setup マークは Wi-Fi Alliance のマークです。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi Protected Setup、WPA、WPA2 は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。



Bluetooth® およびロゴは Bluetooth SIG の登録商標であり、ヤマハ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

Bluetooth プロトコルスタック (Blue SDK)

©1999-2014 OpenSynergy GmbH

All rights reserved. All unpublished rights reserved.

GPL/LGPL について

本製品は、GPL/LGPL ライセンスが適用されたオープンソースソフトウェアのコードを一部に使用しています。お客様は GPL/LGPL ライセンスの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコード入手、改変、再配布する権利があります。GPL/LGPL ライセンスの適用を受けるソフトウェアの概要、ソースコードの入手、GPL/LGPL ライセンスの内容につきましては、以下の弊社ウェブサイトをご覧ください。
<http://download.yamaha.com/sourcecodes/musiccast/>



「ラジコ」、「radiko」 および radiko ロゴは株式会社 radiko の登録商標です。



MusicCast はヤマハ株式会社の登録商標です。

ステータスインジケーター一覧表

再生時の表示

| カラー | 状態 | ステータス | 参照ページ |
|-----------|-------------|-------|--|
| ● グリーン | 点灯 | | ネットワーク入力を選択しています。 |
| | 点滅 | | ネットワーク接続を設定しています。 |
| | ゆっくり点滅 | | ネットワークに未接続です。 |
| | 3秒間隔で明滅 | | MusicCast CONTROLLER から音声を受信しています。 |
| ● ピンク | 点灯 | | iOS デバイスと接続しています (AirPlay)。 |
| | ゆっくり点滅 | | iOS デバイスの設定を共有して無線接続をしています (Wireless Accessory Configuration)。 |
| ● ブルー | 点灯 | | Bluetooth 入力を選択しています。 |
| | ゆっくり点滅 | | Bluetooth がペアリングされていません。 |
| ● スカイブルー | 点灯 | | USB 入力が選択されています。 |
| | ゆっくり点滅 | | USB 端子にパソコンが接続されていません。 |
| ● パープル | 点灯 | | 光デジタル入力を選択しています。 |
| | ゆっくり点滅 | | OPTICAL 端子に機器が接続されていません。 |
| ○ ホワイト | 点灯 | | AUX 入力を選択しています。 |
| 上記すべてのカラー | 点滅 (例) | | 音量を調節しています。 |
| | 2秒間隔で明滅 (例) | | スピーカー出力をミュートしています。 |

システム関連の表示

| カラー | 状態 | ステータス | 参照ページ |
|--------|---------|-------|----------------------|
| ● オレンジ | 点灯 | | 本機がスタンバイの状態です。 |
| ● イエロー | 点灯 | | 本機がネットワークスタンバイの状態です。 |
| ○ ホワイト | 点滅 | | 新しいファームウェアが提供されました。 |
| | ゆっくり点滅 | | ファームウェアを更新しています。 |
| | 3秒間隔で明滅 | | ファームウェア更新に成功しました。 |

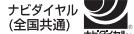
エラー表示

| カラー | 状態 | ステータス | 参照ページ |
|--------|-----------|-------|--|
| ● オレンジ | ゆっくり点滅 | | 右スピーカーの接続を確認してください。 |
| ● レッド | 2回点滅 | | プリセット登録できませんでした。 |
| | ゆっくり点滅 | | 電源コードがしっかりと接続されていません。電源コードが正しくコンセントに接続されていることをご確認ください。 |
| | 2回点滅の繰り返し | | 保護回路が作動しました。本機の電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。 |
| | 3回点滅の繰り返し | | ファームウェアの更新中にエラーが発生しました。更新をやり直すには、リアパネルの WIRELESS DIRECT ボタンを押してください。 |

お問い合わせ窓口

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

 0570-011-808

固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-3409

受付：月～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

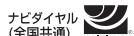
■ホームシアター・オーディオサポートメニュー

お客様からお寄せいただくよくあるお問い合わせをまとめました。
ぜひご覧ください。

<http://jp.yamaha.com/support/audio-visual/>

ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ヤマハ修理ご相談センター

 0570-012-808

固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。
TEL (053) 460-4830

受付：月～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

FAXでのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいのお客様

(03) 5762-2125

北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄地域にお住まいのお客様
(06) 6649-9340

修理品お持ち込み窓口

受付：月～金曜日 10:00～17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

京浜トラックターミナル内14号棟A-5F

FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17

ナンバード本ニッセイビル7F

FAX (06) 6649-9340

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証期間

製品に添付されている保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

●スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

●摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。

本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。

摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

摩耗部品の一例

ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。



ヤマハ株式会社

© 2015 Yamaha Corporation Printed in Indonesia ZS39830